

義務教育に関する 第１回保護者、児童・生徒、教職員 アンケート調査結果

池田町義務教育のあり方検討委員会

義務教育に関する第1回保護者アンケート調査結果

○調査の対象

町内小中学校に通学する児童・生徒の保護者

○調査方法・期間

Google フォームで送信し回答

令和7年2月13日～28日

○回収結果

	池田小学校	会染小学校	高瀬中学校	全 体
対象数（人）	184	204	195	583
回収数（人）	135	161	133	429
回収率（%）	73.3	78.9	68.2	73.6

○設問

設問1 お子様の学校をお答えください。

設問2 お子様の学年をお答えください。

設問3 お子様が在籍する学級の1学級当たりの児童・生徒数についてどうお考えですか。

（長野県では、小中学校の全学年で35人以下と定めています）

- ①適当と考える
- ②現在より1学級当たりの児童・生徒数が少ない方が適当と考える
- ③現在より1学級当たりの児童・生徒数が多い方が適当と考える
- ④（長野県の定めた範囲であれば）どのくらいでもよい
- ⑤わからない→設問5へ

設問4 前設問の回答について、そう思われる一番大きな理由をお答えください。

- ①それぞれの児童・生徒に応じた指導・支援を受けることができる
- ②学ぶ力を伸ばすことができる
- ③多くの児童・生徒と触れ合うことができる
- ④その他（ご記入下さい）

設問5 お子様の1学年あたりの学級数についてどのようにお考えですか。

- ①単級（1学級）が適当と考える
- ②複数級（2学級以上）が適当と考える
- ③単級、複数級のどちらでもよい
- ④わからない→設問7へ

設問6 前設問の回答について、そう思われる一番大きな理由をお答えください。

- ①一人ひとりの児童生徒に目がいき届く
- ②児童生徒が仲良く親密になれる

③多様な人間関係をつくることができる

④その他（ご記入下さい）

設問 7 現在の学校で取り組んでいることについて、今後も続けていってほしいことは
どんなことですか。（学校の方針、授業、行事等どこからでも）

設問 8 こんな学校にしてほしいと願うことがあれば自由にお書きください。

○アンケート結果

（人 %）

全体	設問 3		設問 4		設問 5		設問 6	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
回答①	2 5 0	58.3	2 5 7	61.3	5 2	12.1	1 8 9	46.1
回答②	1 3 1	30.5	1 6	3.8	2 4 5	57.1	2 6	6.3
回答③	1 4	3.3	1 2 9	30.8	1 1 3	26.3	1 6 8	41.0
回答④	2 4	5.6	1 7	4.1	1 9	4.4	2 7	6.6
回答⑤	1 0	2.3						

（人 %）

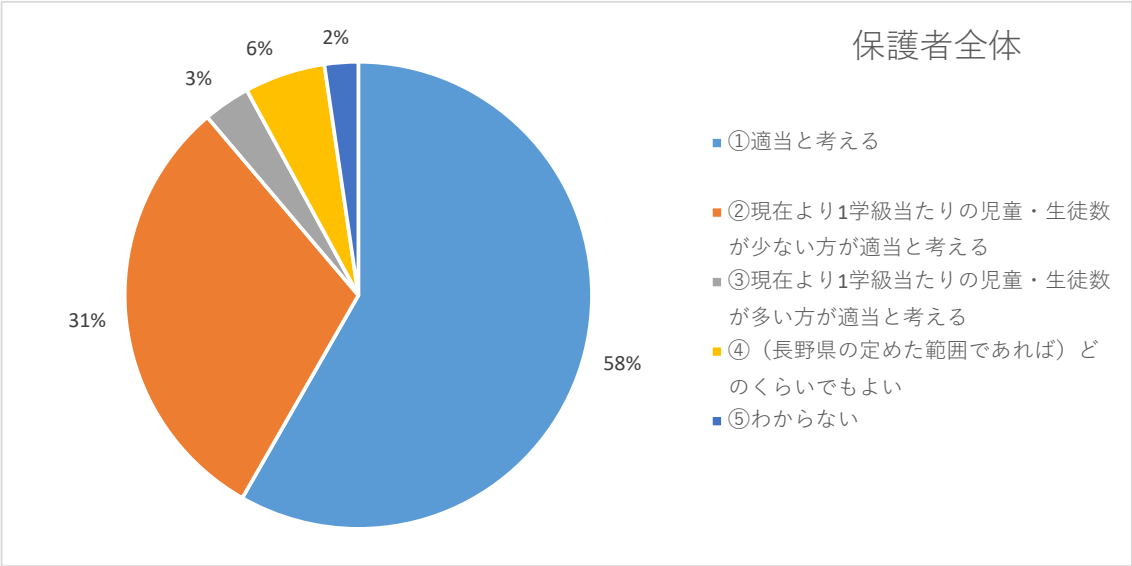
池田小学校	設問 3		設問 4		設問 5		設問 6	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
回答①	8 0	59.3	8 4	64.1	2 3	17.0	6 4	48.9
回答②	3 8	28.1	8	6.1	7 1	52.6	8	6.1
回答③	7	5.2	3 4	26.0	3 7	27.4	5 2	39.7
回答④	6	4.4	5	3.8	4	3.0	7	5.3
回答⑤	4	3.0						

（人 %）

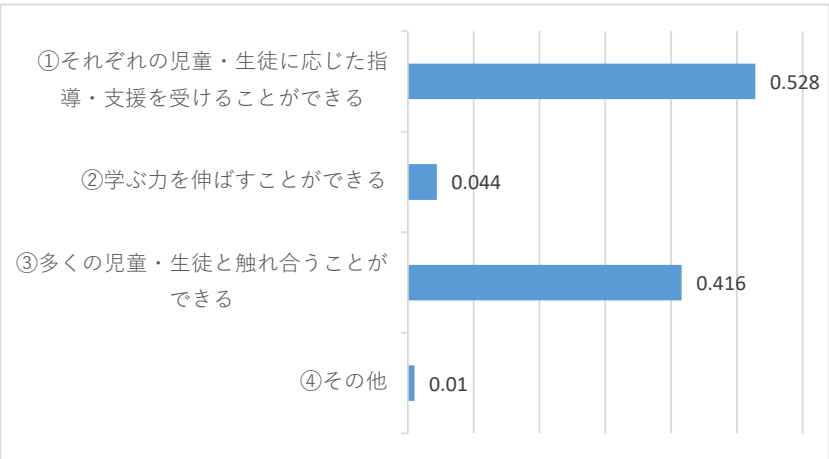
会染小学校	設問 3		設問 4		設問 5		設問 6	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
回答①	8 8	54.7	1 0 5	66.0	2 7	16.8	8 1	52.9
回答②	5 8	36.0	5	3.1	7 4	46.0	1 3	8.5
回答③	5	3.1	4 2	26.4	5 2	32.3	4 5	29.4
回答④	8	5.0	7	4.4	8	5.0	1 4	9.2
回答⑤	2	1.2						

設問3 お子様が在籍する学級の1学級当たりの児童・生徒数についてどうお考えですか。

(長野県では、小中学校の全学年で35人以下と定めています)



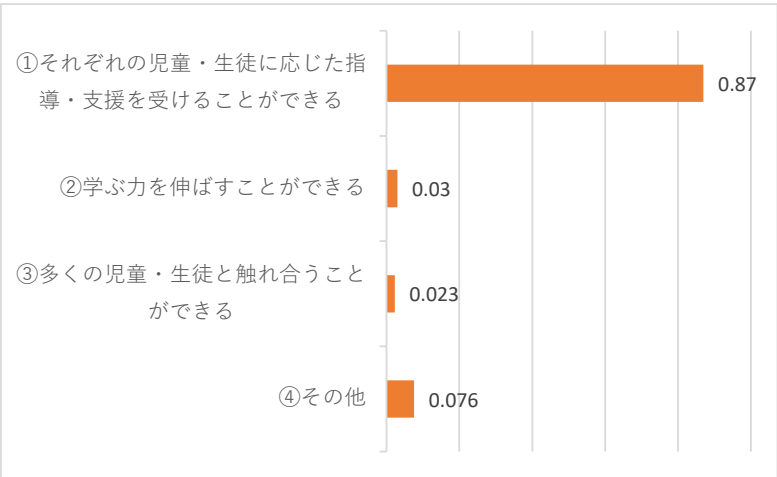
設問3で①「適当と考える」を選んだ理由



○その他の主な記述内容

- ・何も思わない
- ・特に困ったことがない。
- ・以前に比べ子供の人数が減っているので。

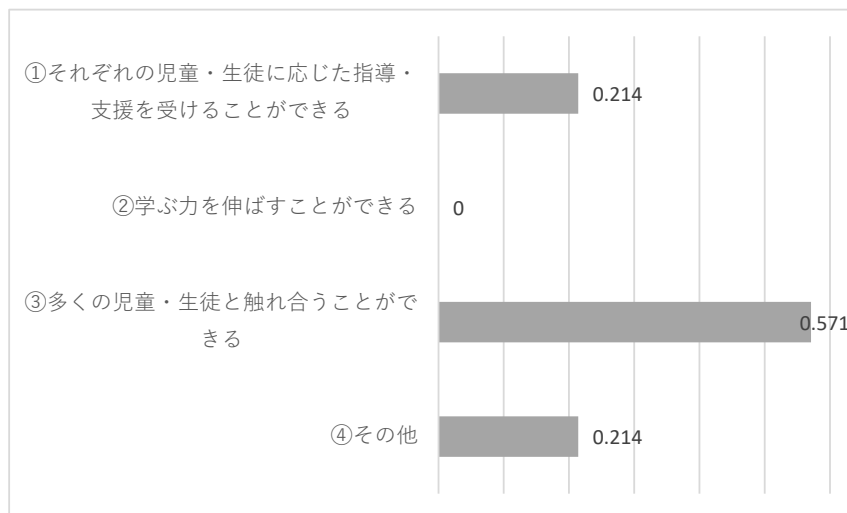
設問3で②「現在より1学級当たりの児童・生徒数が少ない方が適当と考える」を選んだ理由



○その他の主な記述内容

- ・先生の手が回っていない。
- ・35人ひとクラスは多すぎる。
- ・大人数に馴染めない子どもにとって、少人数の方がよい。
- ・先生が忙しそう。ゆとりを持って子どもと接してほしい。
- ・人間関係の上でクラス分けできるようにしてほしい。
- ・1人の先生に対して負担なく目が行き届く人数は30人以下が適当。
- ・人数が多く、ストレスを感じる子がいる。

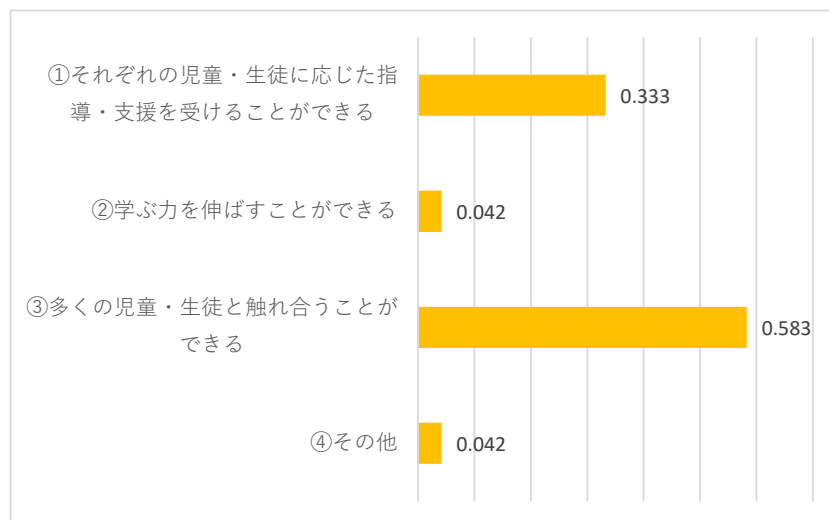
設問3で③「現在より1学級当たりの児童・生徒数が多い方が適当と考える」を選んだ理由



○その他の主な記述内容

- ・クラス人数多いので教師の目が行き届かない。クラスをわけるべき

設問3で④「どのくらいでもいい」を選んだ理由

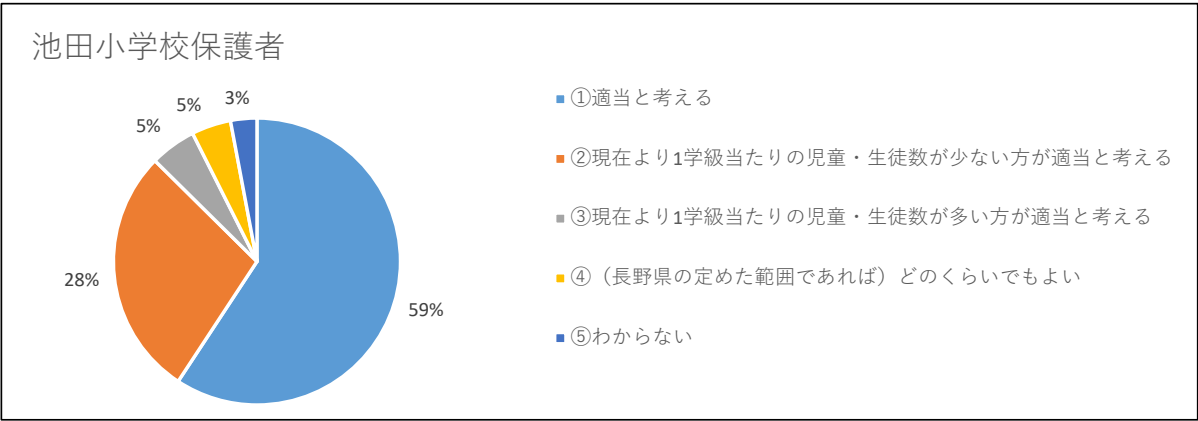


○その他の主な記述内容

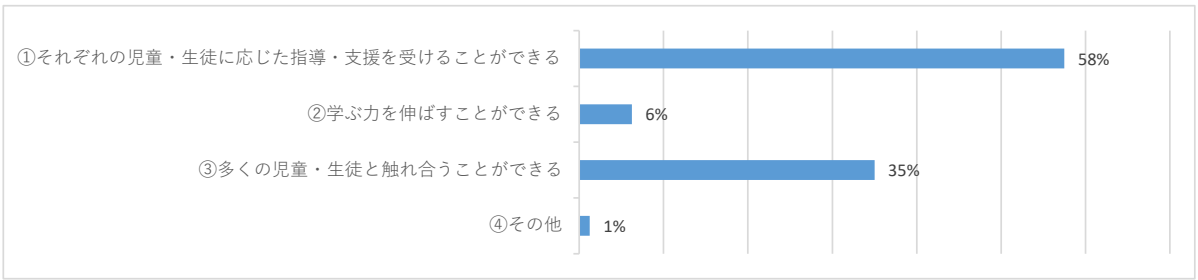
- ・個性の尊重も大切だが、集団生活は避けられない、自我と集団の中で折り合いをつける事も大切。

設問3 お子様が在籍する学級の1学級当たりの児童・生徒数についてどうお考えですか。

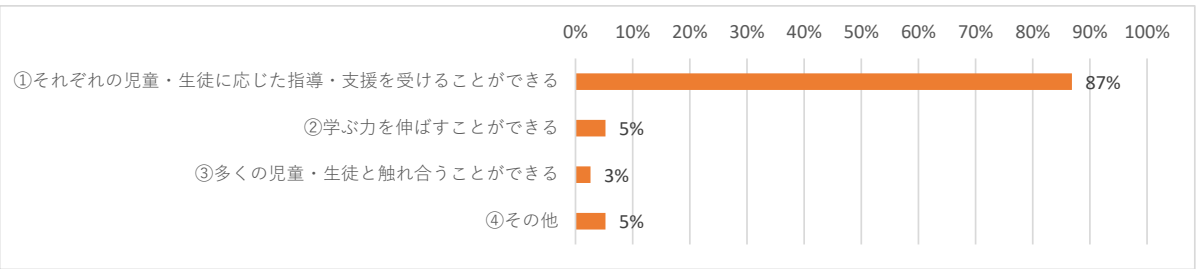
(長野県では、小中学校の全学年で35人以下と定めています)



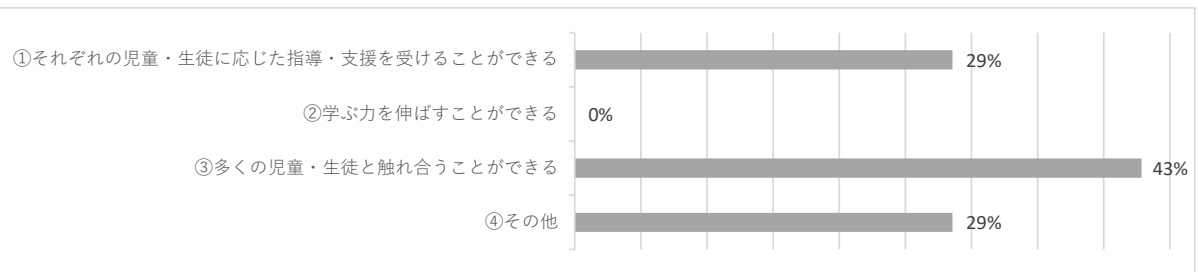
設問3で①「適当と考える」を選んだ理由



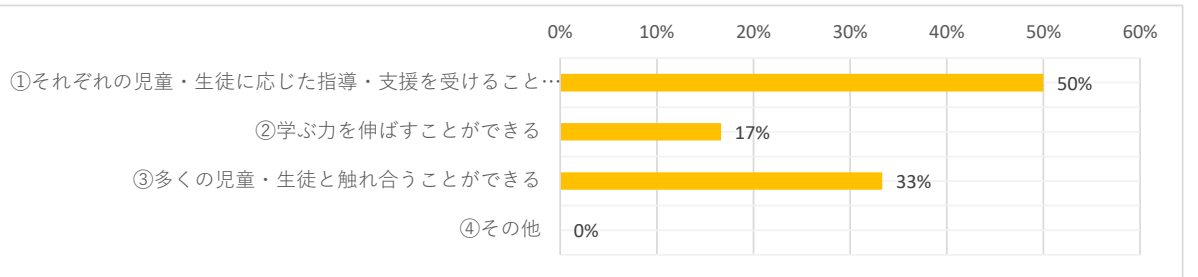
設問3で②「現在より1学級当たりの児童・生徒数が少ない方が適当と考える」を選んだ理由



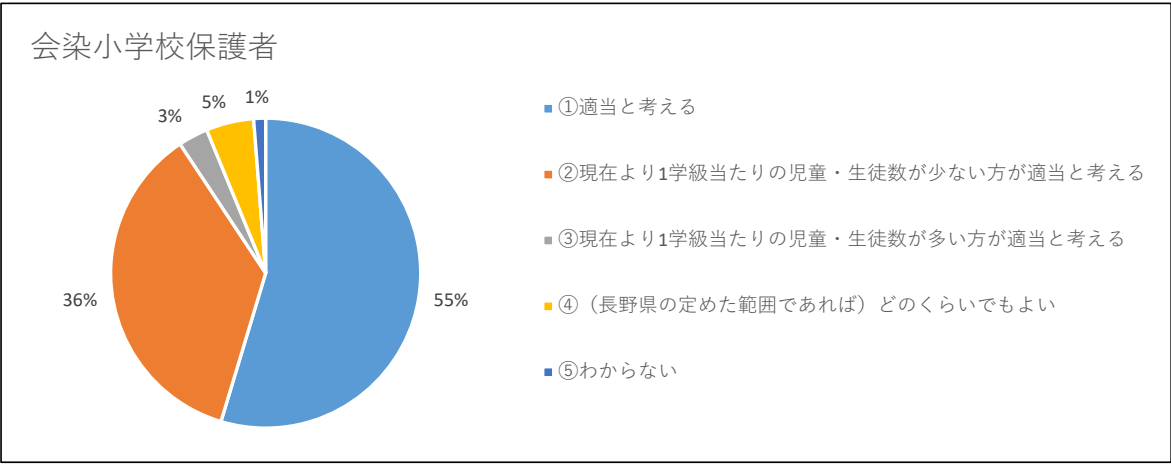
設問3で③「現在より1学級当たりの児童・生徒数が多い方が適当と考える」を選んだ理由



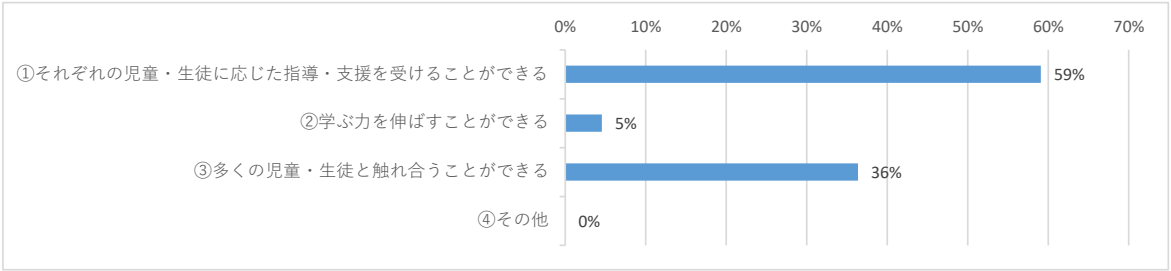
設問3で④「どのくらいでもよい」を選んだ理由



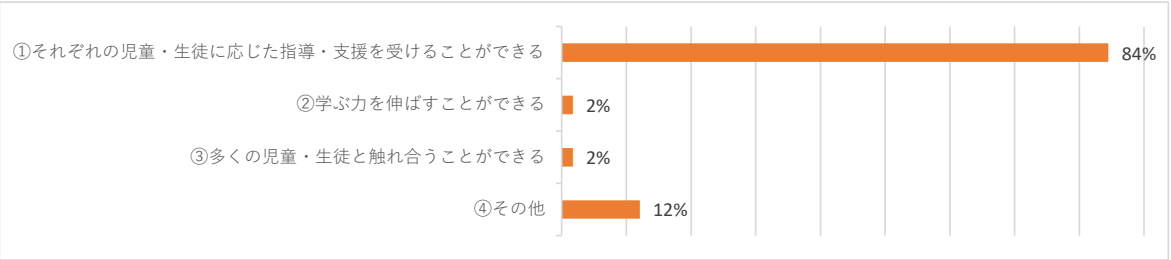
設問3 お子様が在籍する学級の1学級当たりの児童・生徒数についてどうお考えですか。
(長野県では、小中学校の全学年で35人以下と定めています)



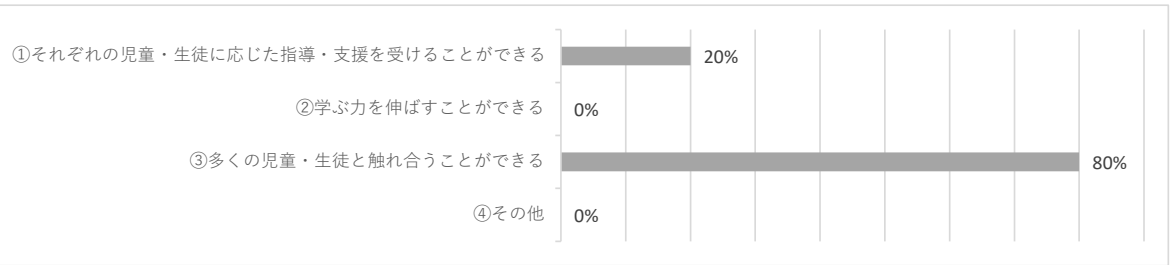
設問3で①「適当と考える」を選んだ理由



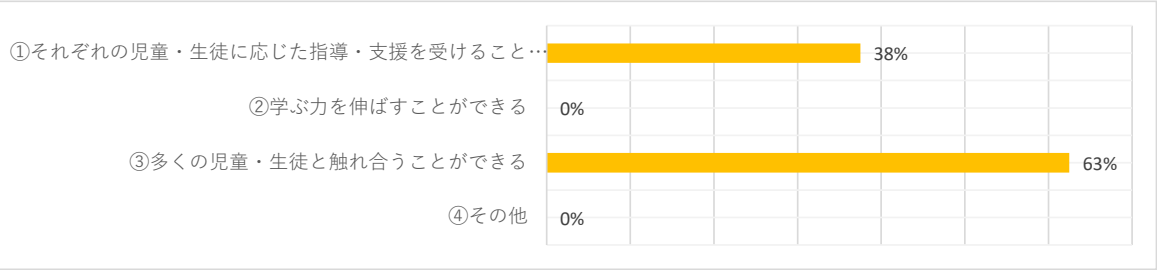
設問3で②「現在より1学級当たりの児童・生徒数が少ない方が適当と考える」を選んだ理由



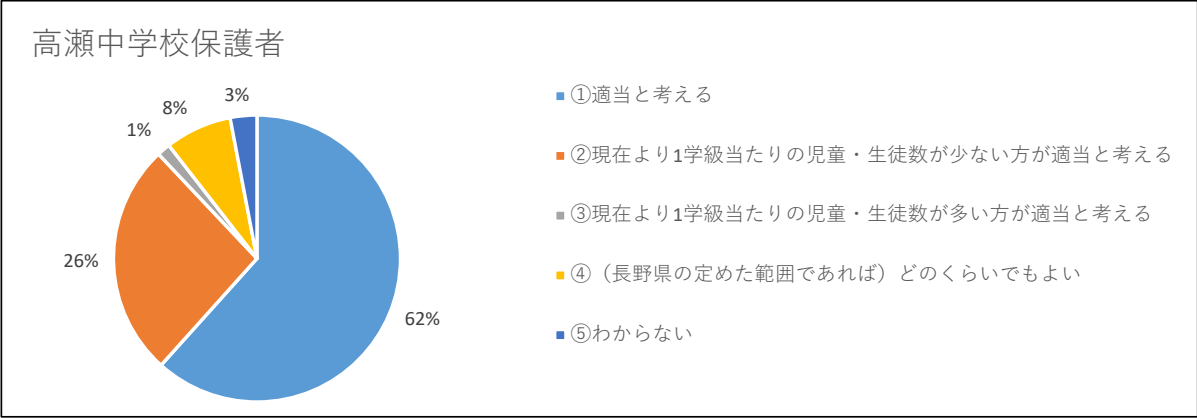
設問3で③「現在より1学級当たりの児童・生徒数が多い方が適当と考える」を選んだ理由



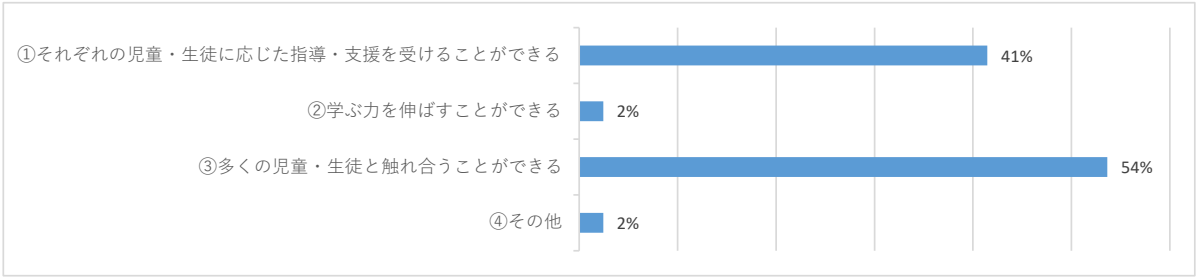
設問3で④「どのくらいでもよい」を選んだ理由



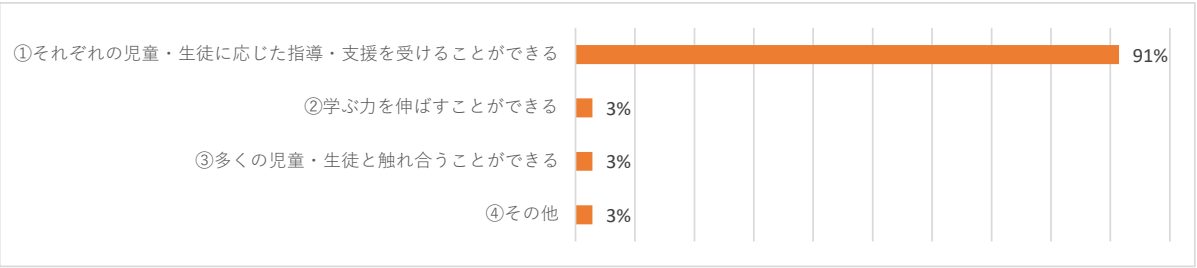
設問3 お子様が在籍する学級の1学級当たりの児童・生徒数についてどうお考えですか。
(長野県では、小中学校の全学年で35人以下と定めています)



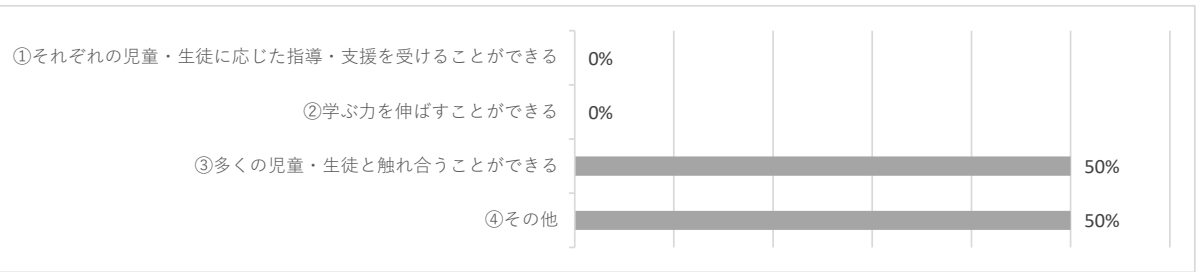
設問3で①「適当と考える」を選んだ理由



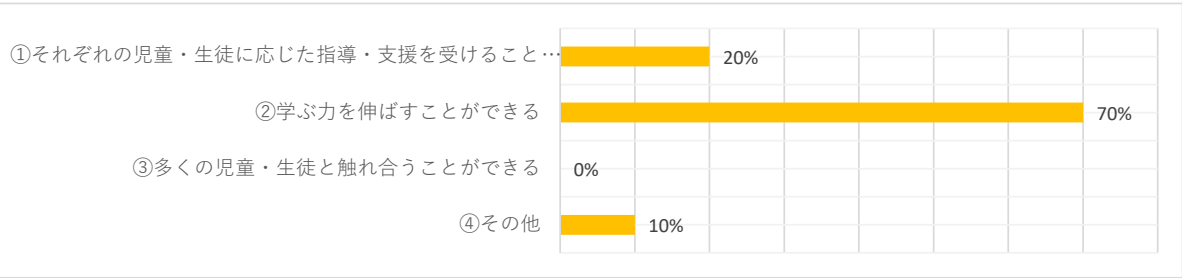
設問3で②「現在より1学級当たりの児童・生徒数が少ない方が適当と考える」を選んだ理由



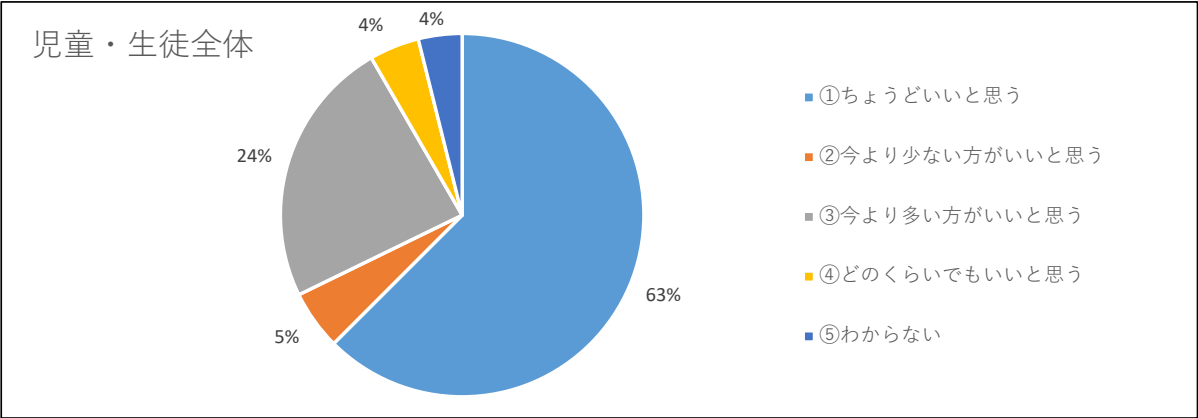
設問3で③「現在より1学級当たりの児童・生徒数が多い方が適当と考える」を選んだ理由



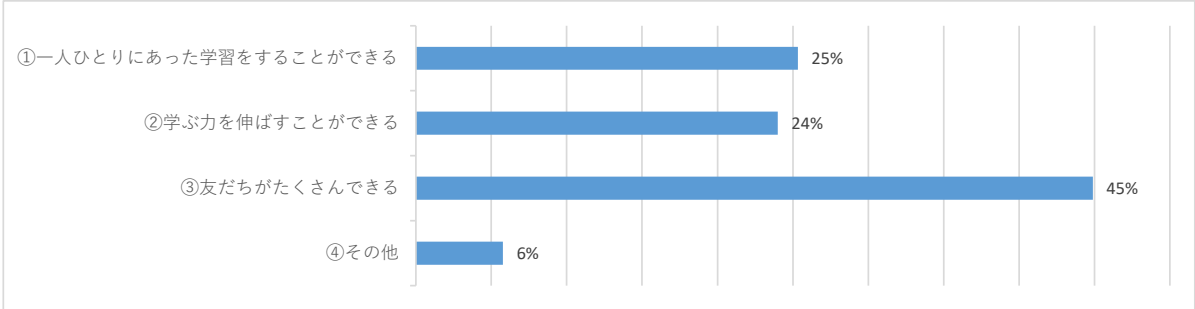
設問3で④「どのくらいでもよい」を選んだ理由



設問3 あなたの学級の児童・生徒数についてどう思っていますか。



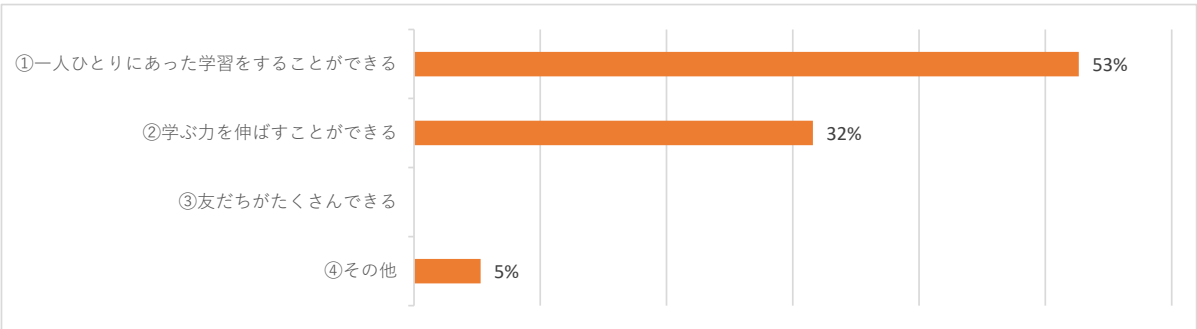
設問3で①「ちょうどいいと思う」を選んだ理由



○その他の主な記述

- ・40人くらいのクラスだと、学習をするときなど、ちょうどいい。
- ・今の自分たちに人数がとてもあっているから
- ・今くらいの人数だと、しっかり一人一人が授業に集中できるから。
- ・みんなが仲良く、喧嘩等が少ないから。
- ・窮屈じゃなくて友達との距離感が安定する
- ・少なくもなく多くもなく。現状1人1人を大切に出来ているから。
- ・クラスの団結力が上がると思うし、うるさすぎず、静かすぎないでちょうどいいと思った。
- ・ロッカーがパンパンにならなくてすむから
- ・今不便がないから
- ・全員の名前や顔を覚えてコミュニケーションが取れるギリギリのラインだと思うから。
- ・多すぎるといろいろ大変だと思うから
- ・多いと逆に狭い

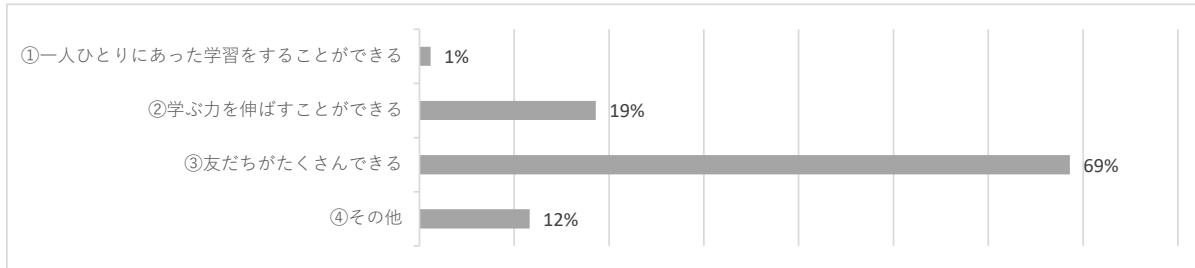
設問3で②「今より少ない方がいいと思う」を選んだ理由



○その他の主な記述

- ・多いと大変だから

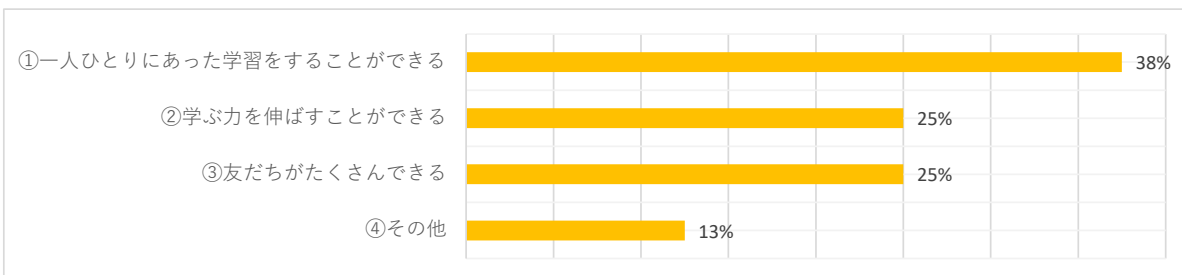
設問3で③「今より多い方がいいと思う」を選んだ理由



○その他の主な記述

- ・少子化問題が進んでいてデメリットがたくさんある。
- ・会染小学校がなくならないでほしいし、肥後守を作っている長尾さんにも申し訳ないから。
- ・これ以上人が少なくなったら委員会などが大変になってしまう。
- ・より多くの人の意見がわかるし、コミュニケーションが取れるから。
- ・皆で楽しく学習や学校生活ができると思う
- ・高学年のとき委員会などの行事をするのに人数は多いほうがいいと思ったから
- ・行事ごとが盛り上がる
- ・様々な価値観や考え方が知れる。
- ・いろんな考えの人を知ることができる
- ・このままじゃ池田小学校が廃校になっちゃう。

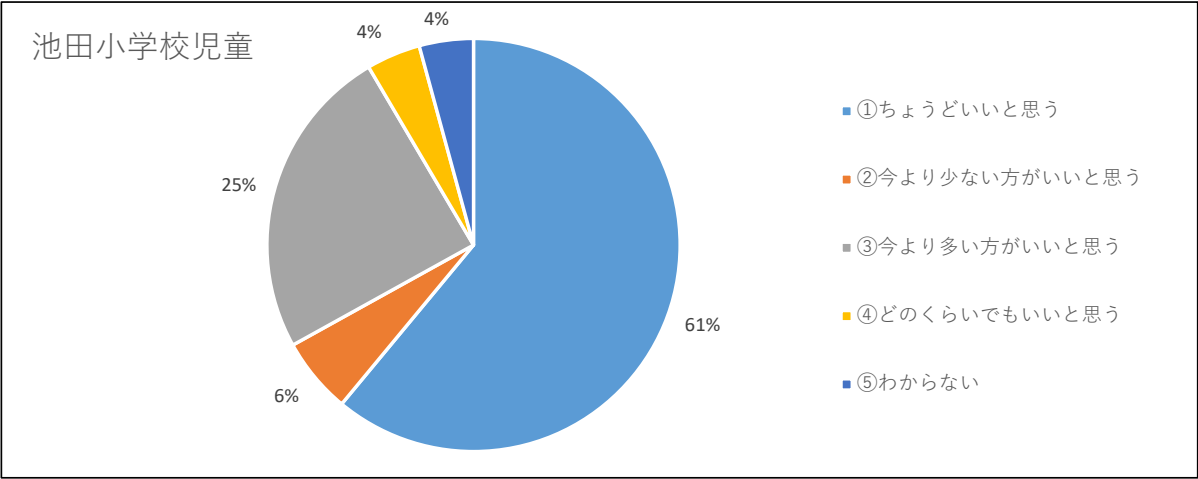
設問3で④「どのくらいでもよい」を選んだ理由



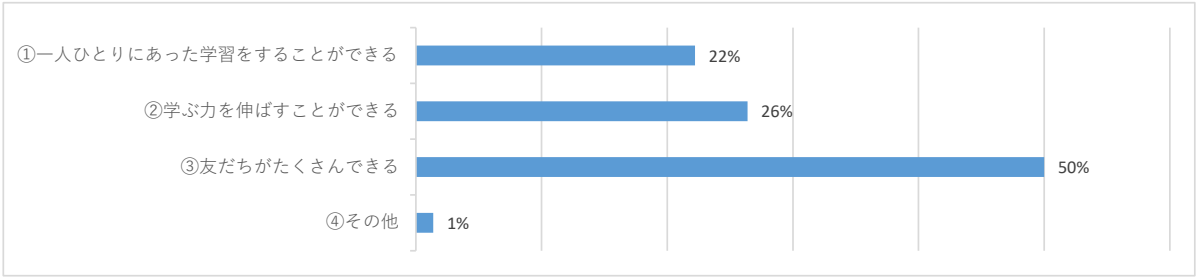
○その他の主な記述内容

- ・多くても少なくてもどちらでもいいから
- ・人数が多いと友だちができたり色々な人の考え方が得られたりするし、少なくてもみんなで協力する

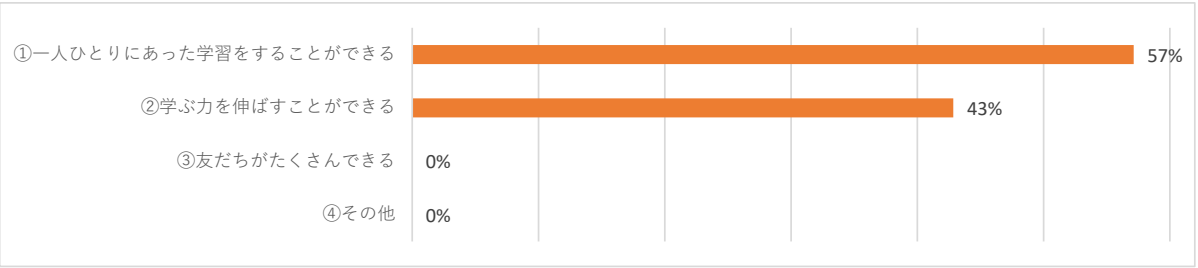
設問3 あなたの学級の児童・生徒数についてどう思っていますか。



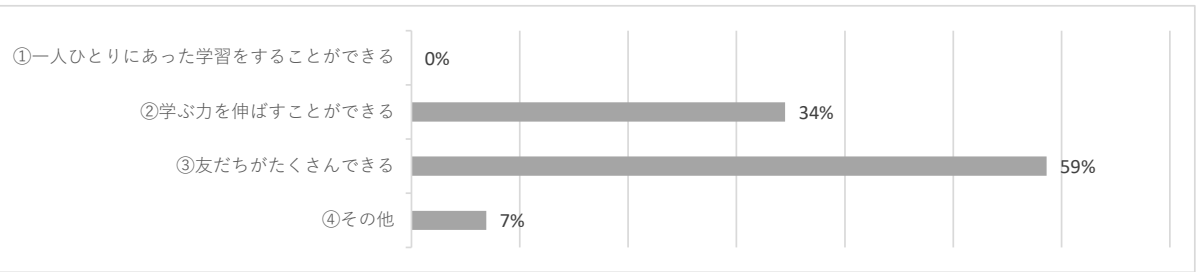
設問3で①「適当」を選んだ理由



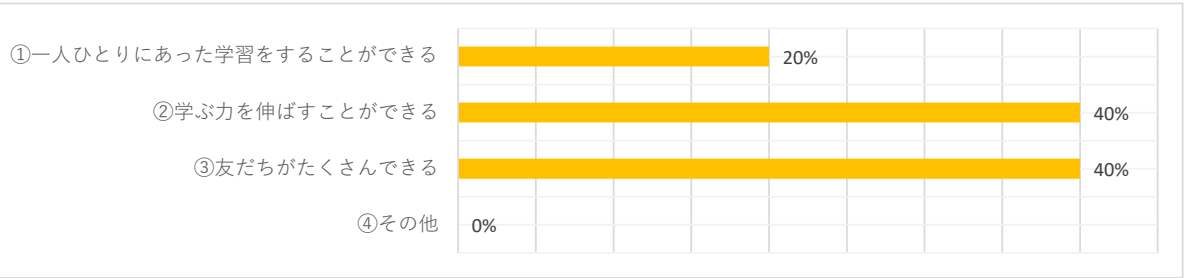
設問3で②「現在より1学級当たりの児童・生徒数が少ない方が適当と考える」を選んだ理由



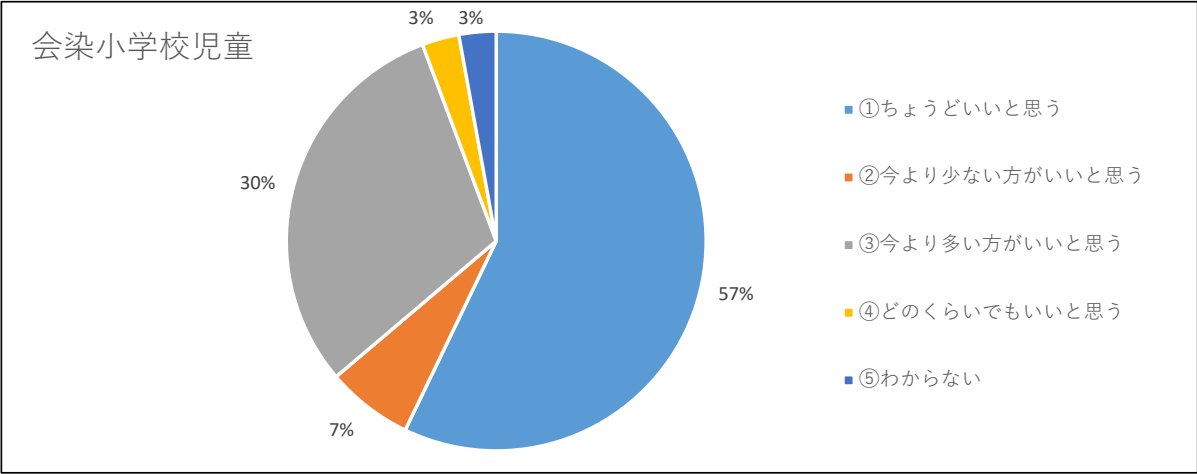
設問3で③「現在より1学級当たりの児童・生徒数が多い方が適当と考える」を選んだ理由



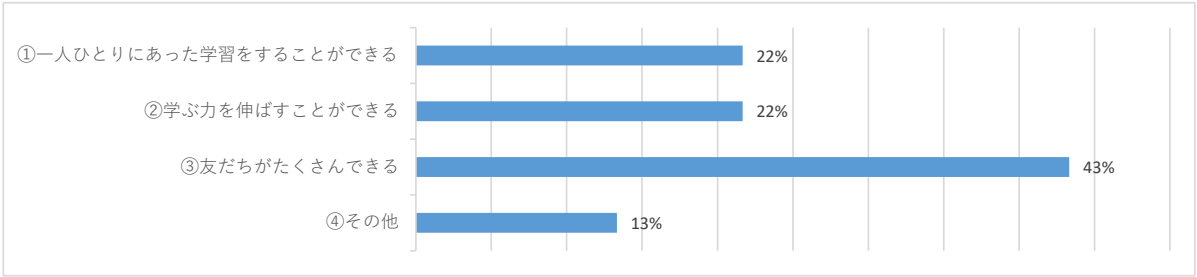
設問3で④「どのくらいでもいい」を選んだ理由



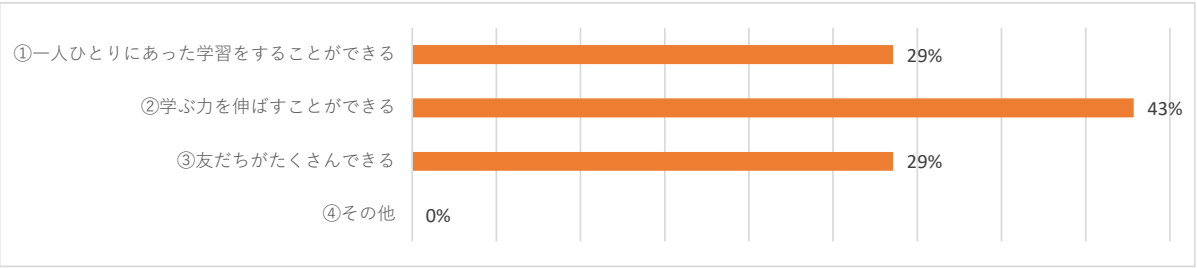
設問3 あなたの学級の児童・生徒数についてどう思っていますか。



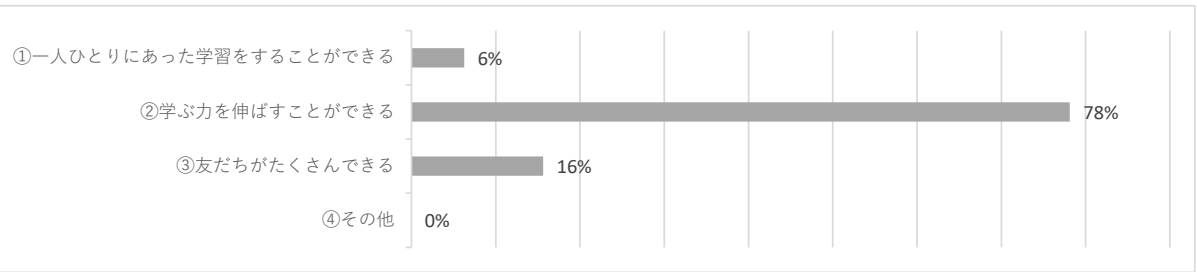
設問3で①「適当」を選んだ理由



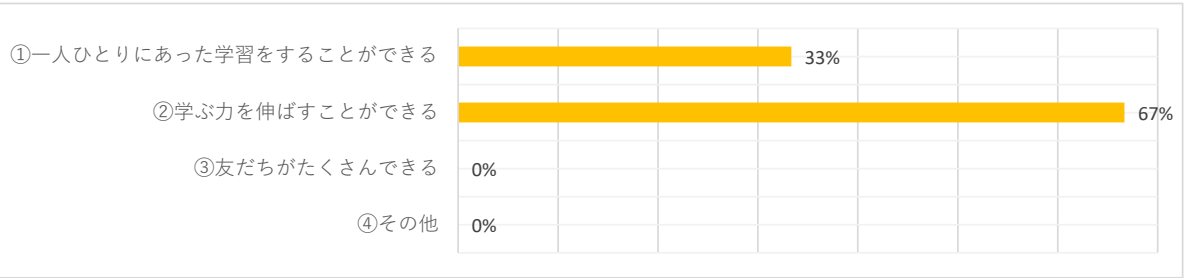
設問3で②「現在より1学級当たりの児童・生徒数が少ない方が適当と考える」を選んだ理由



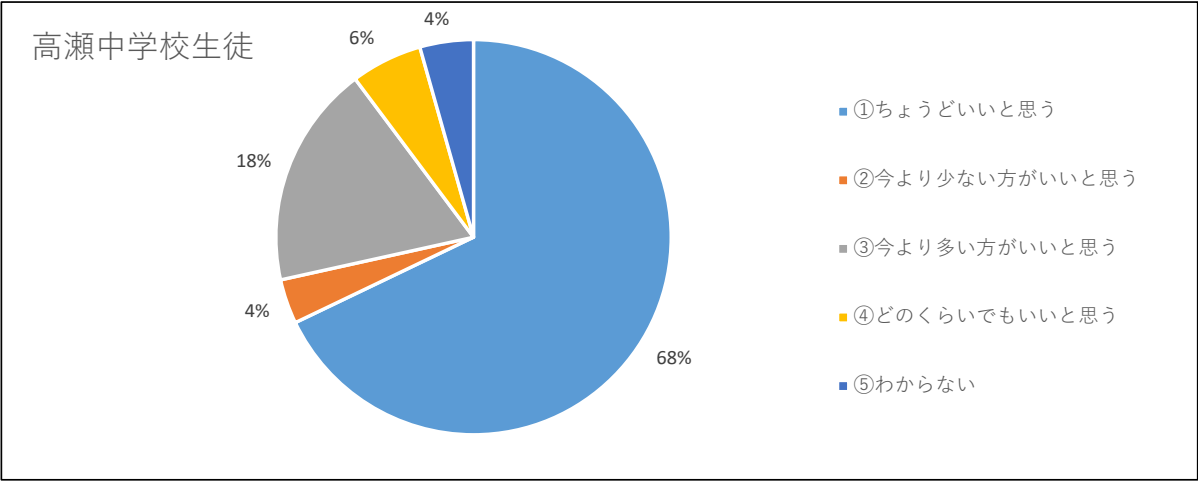
設問3で③「現在より1学級当たりの児童・生徒数が多い方が適当と考える」を選んだ理由



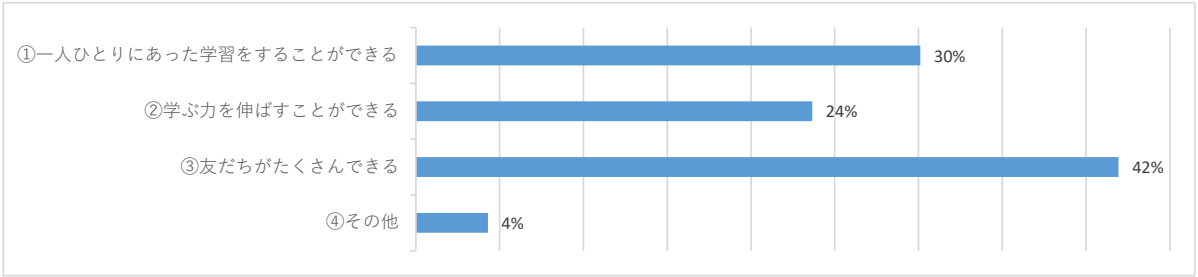
設問3で④「どのくらいでもよい」を選んだ理由



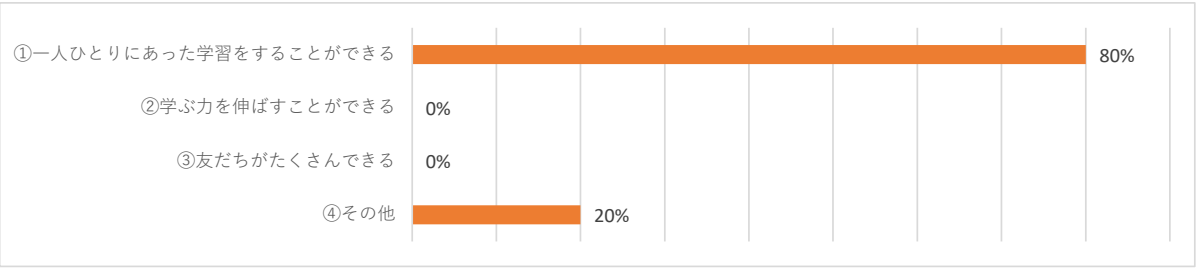
設問3 あなたの学級の児童・生徒数についてどう思っていますか。



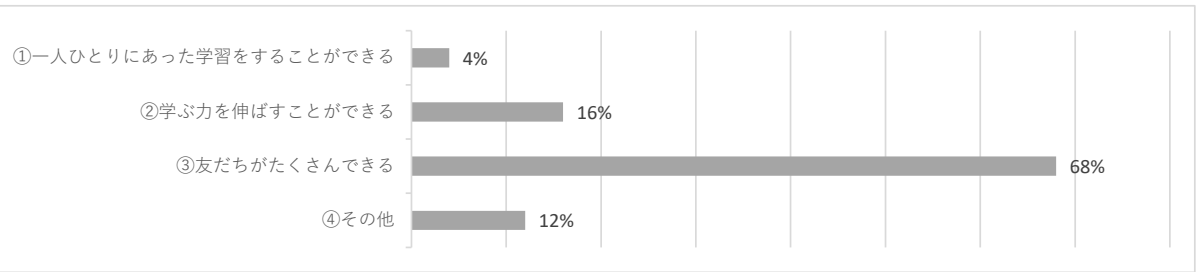
設問3で①「適当」を選んだ理由



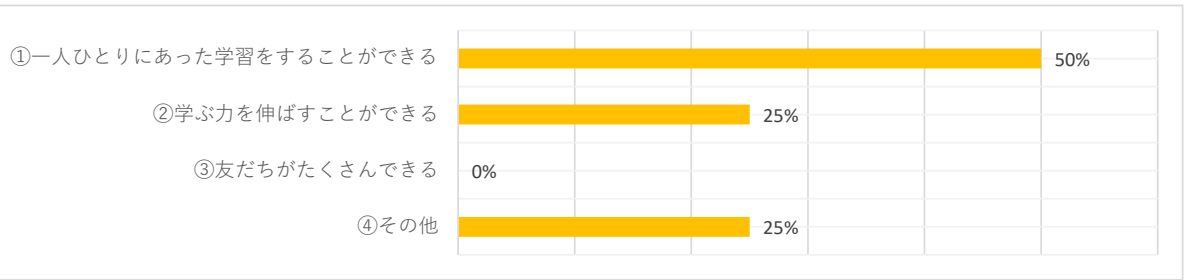
設問3で②「現在より1学級当たりの児童・生徒数が少ない方が適当と考える」を選んだ理由



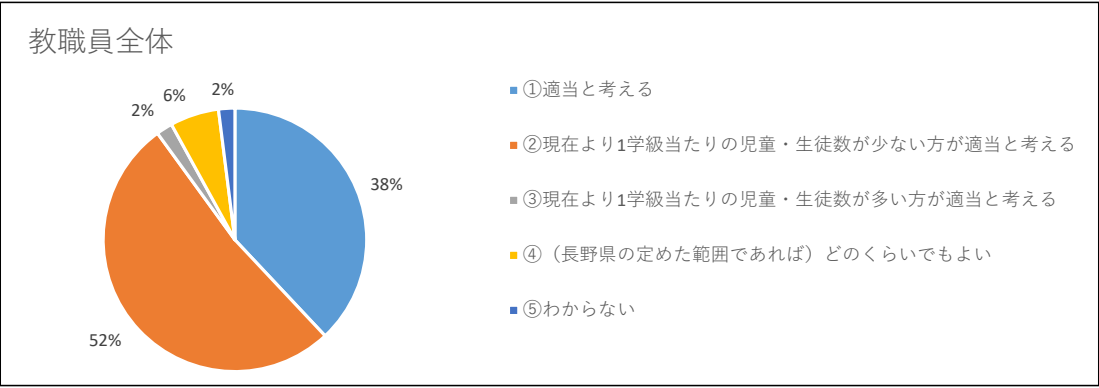
設問3で③「現在より1学級当たりの児童・生徒数が多い方が適当と考える」を選んだ理由



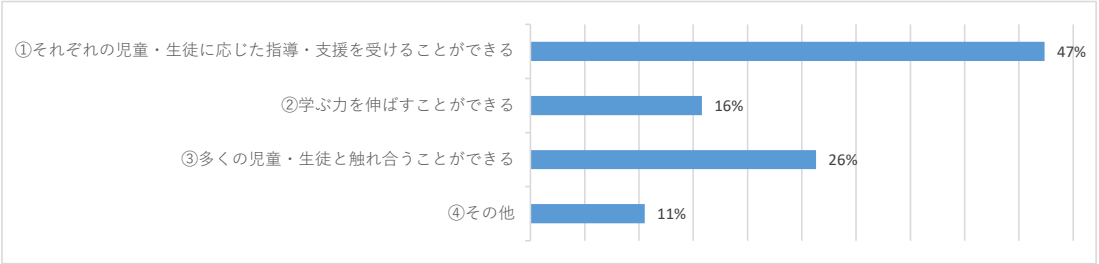
設問3で④「どのくらいでもよい」を選んだ理由



設問2 お勤めになっている学校での学級の1学級当たりの児童・生徒数についてどうお考えですか。



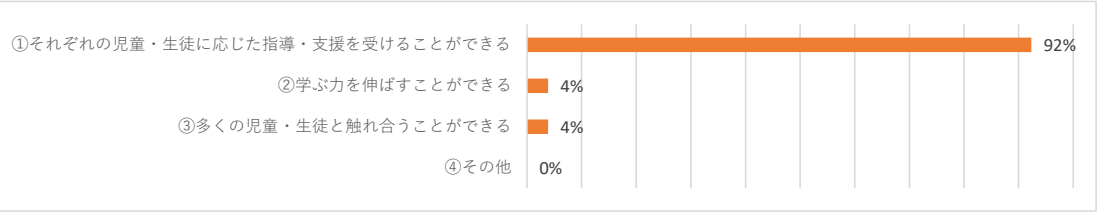
設問2で①「適当と考える」を選んだ理由



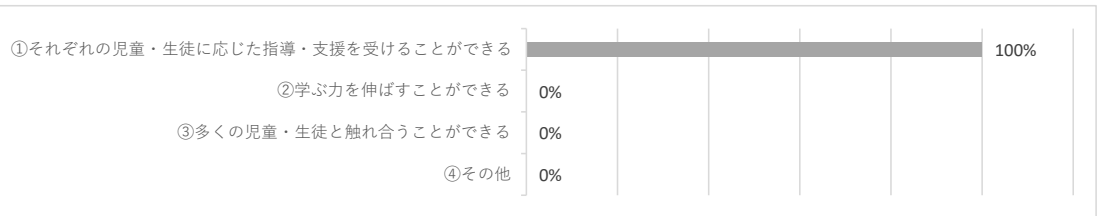
○その他の主な記述

- ・学年によって人数の差があるのでひとことでは言えない
- ・担任、副担任の2人制であり、問題ない。

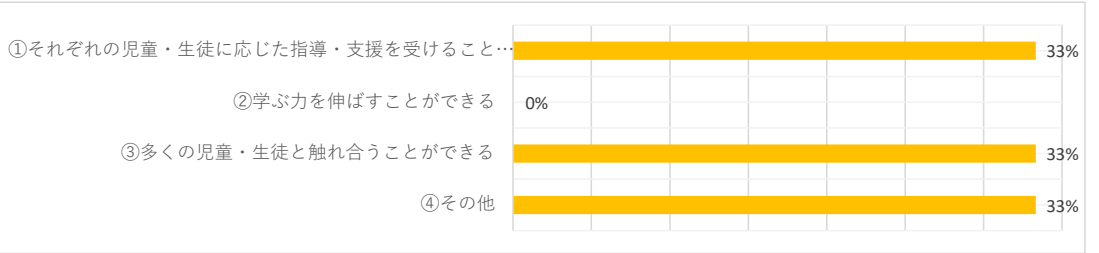
設問2で②「現在より1学級当たりの児童・生徒数が少ない方が適当と考える」を選んだ理由



設問2で③「現在より1学級当たりの児童・生徒数が多い方が適当と考える」を選んだ理由



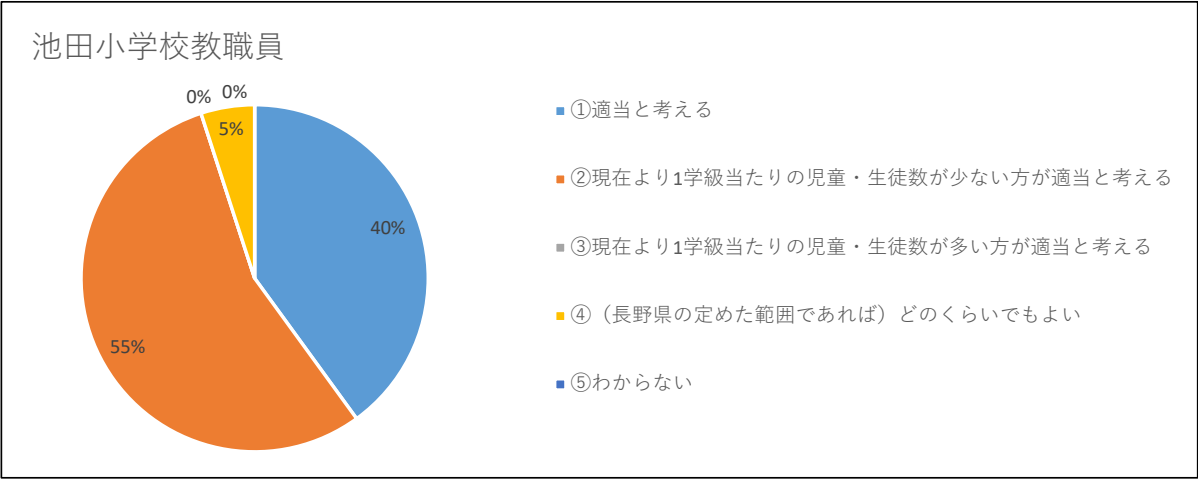
設問2で④「どのくらいでもよい」を選んだ理由



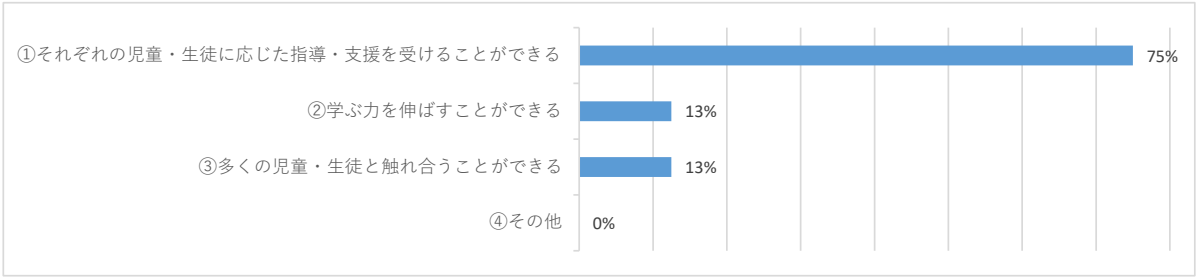
○その他の主な記述内容

- ・学級の実情に応じた指導をしていくことで①～③を心掛けるようにしている

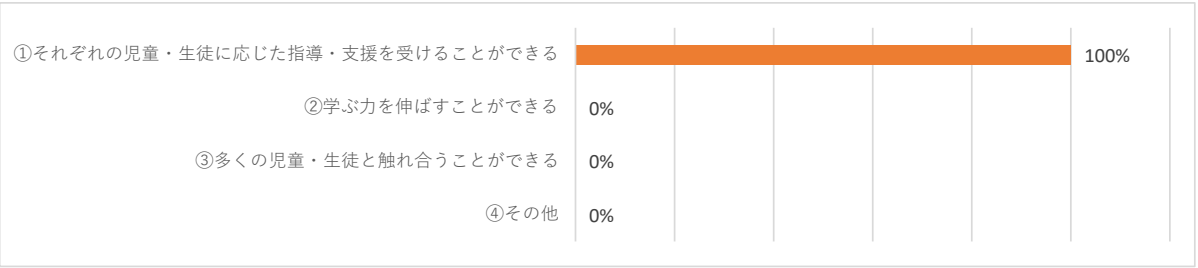
設問2 お勤めになっている学校での学級の1学級当たりの児童・生徒数についてどうお考えですか。



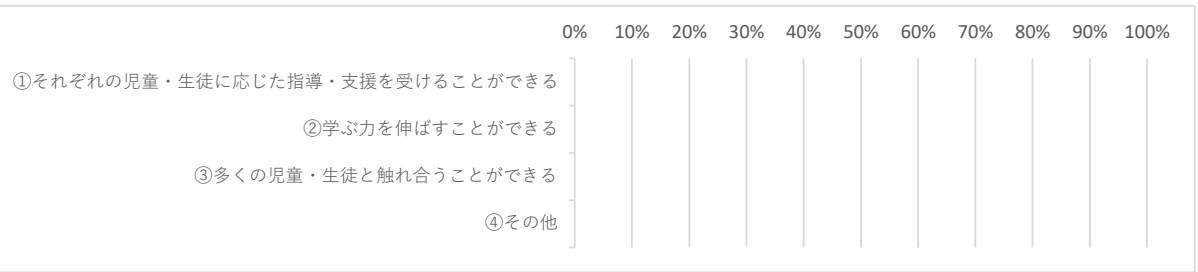
設問2で①「適当と考える」を選んだ理由



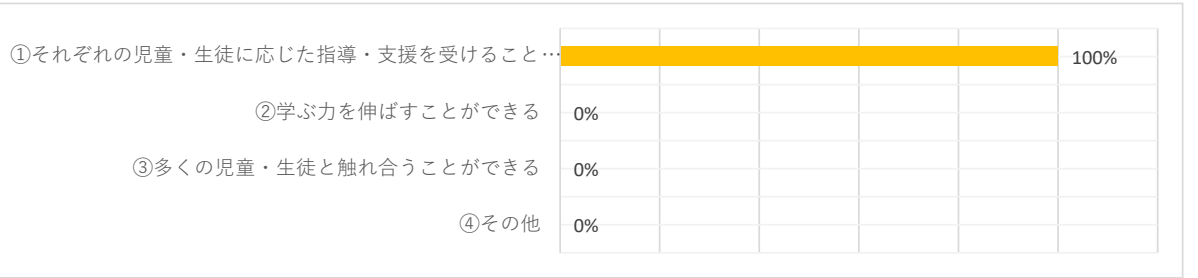
設問2で②「現在より1学級当たりの児童・生徒数が少ない方が適当と考える」を選んだ理由



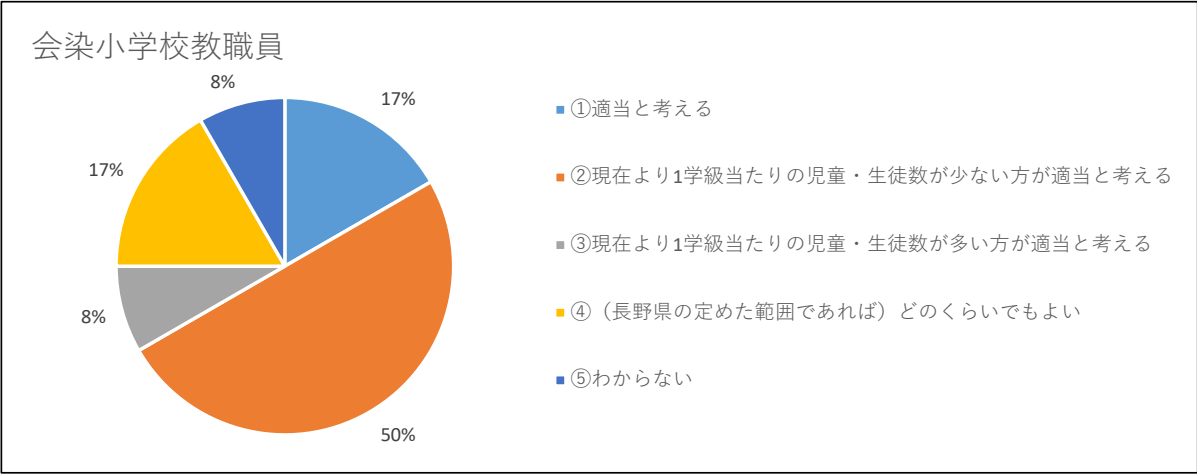
設問2で③「現在より1学級当たりの児童・生徒数が多い方が適当と考える」を選んだ理由



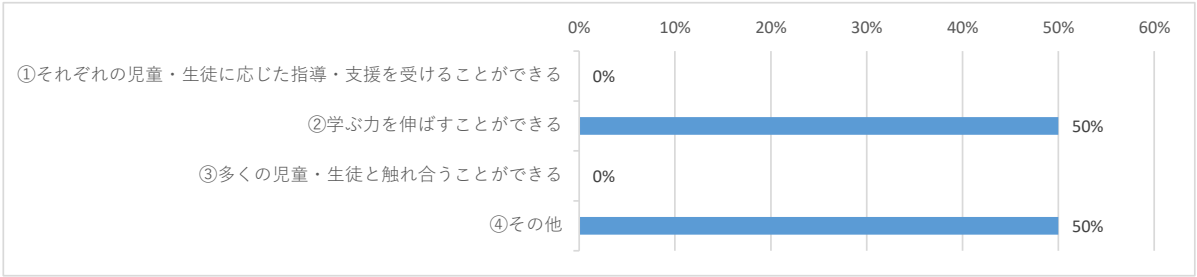
設問2で④「どのくらいでもよい」を選んだ理由



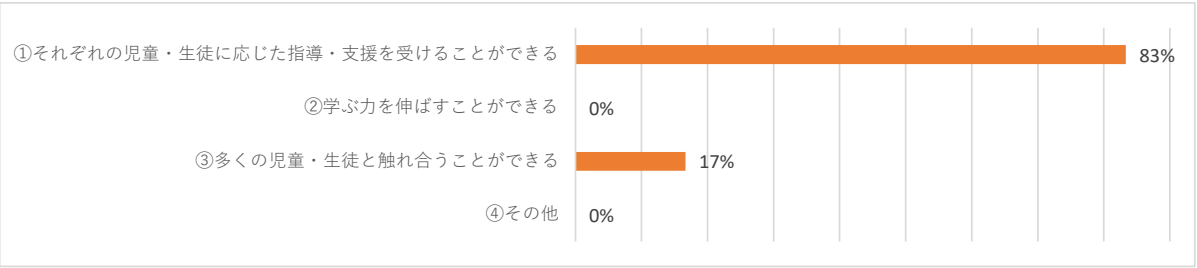
設問2 お勤めになっている学校での学級の1学級当たりの児童・生徒数についてどうお考えですか。



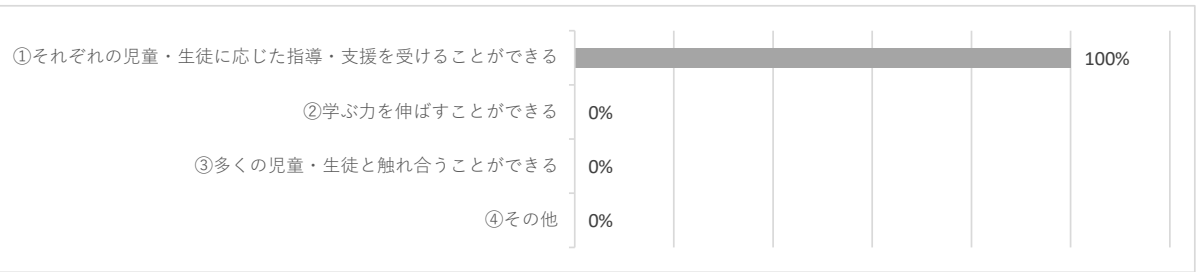
設問2で①「適当と考える」を選んだ理由



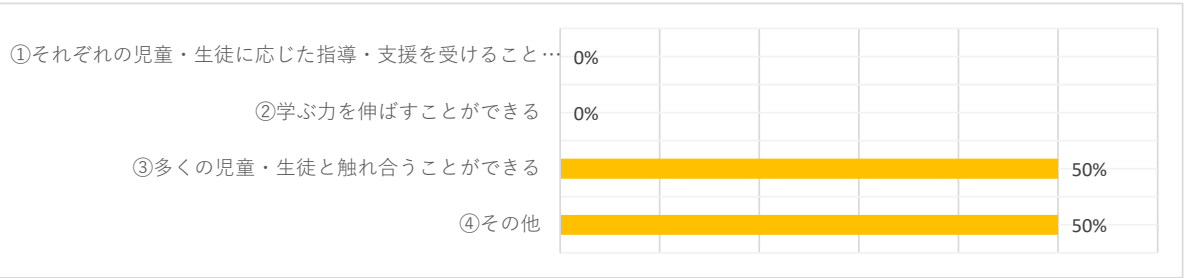
設問2で②「現在より1学級当たりの児童・生徒数が少ない方が適当と考える」を選んだ理由



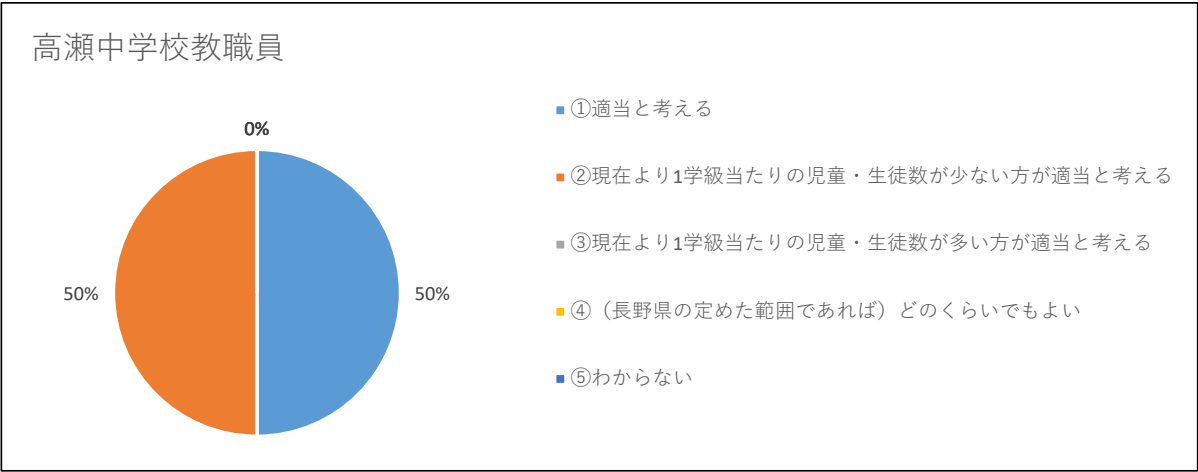
設問2で③「現在より1学級当たりの児童・生徒数が多い方が適当と考える」を選んだ理由



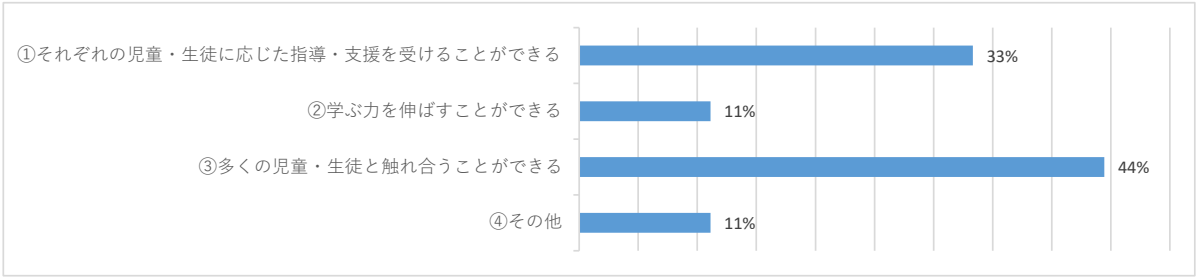
設問2で④「どのくらいでもよい」を選んだ理由



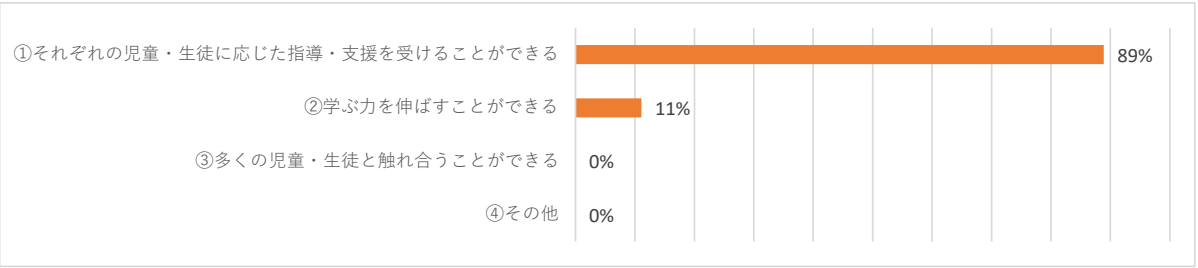
設問2 お勤めになっている学校での学級の1学級当たりの児童・生徒数についてどうお考えですか。



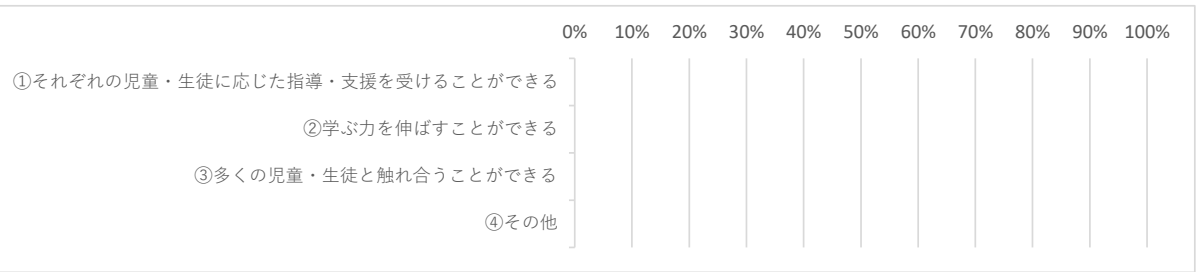
設問2で①「適当と考える」を選んだ理由



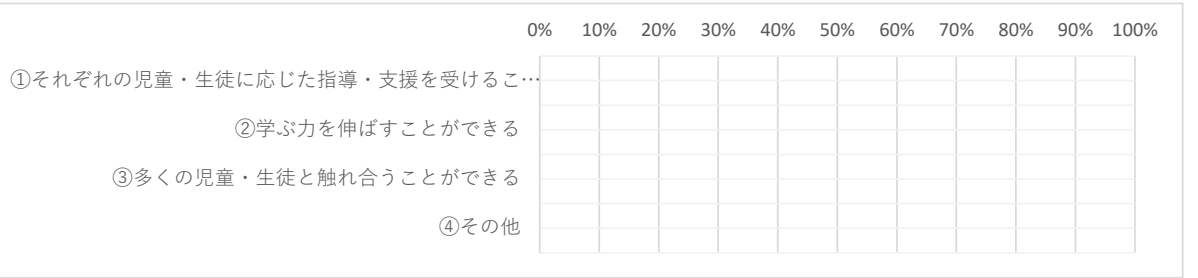
設問2で②「現在より1学級当たりの児童・生徒数が少ない方が適当と考える」を選んだ理由



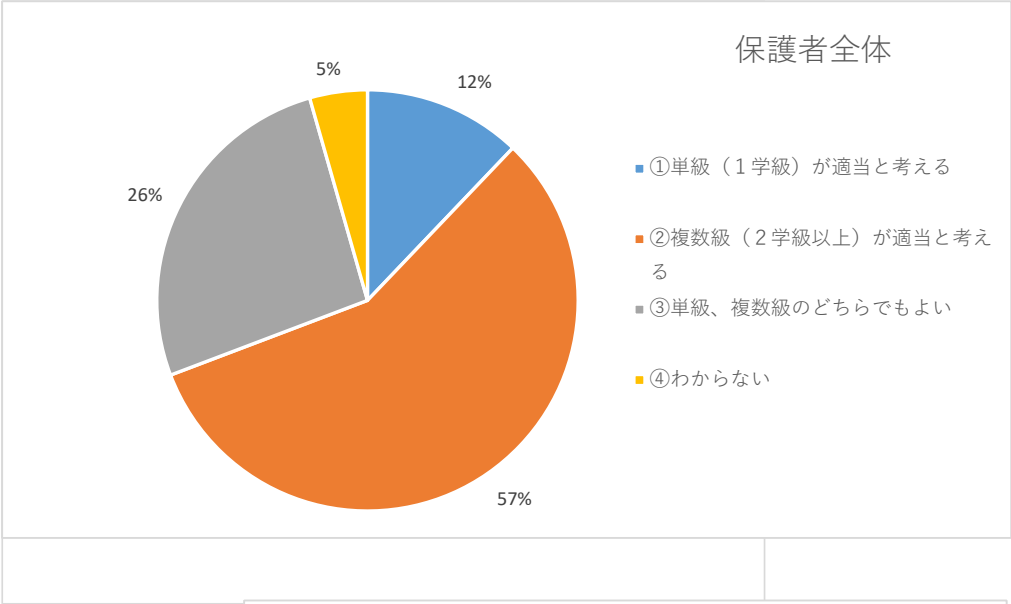
設問2で③「現在より1学級当たりの児童・生徒数が多い方が適当と考える」を選んだ理由



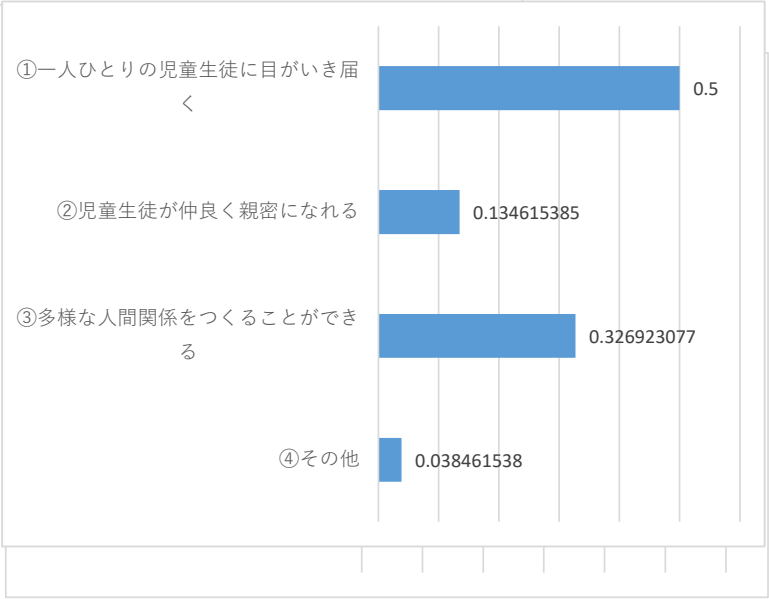
設問2で④「どのくらいでもよい」を選んだ理由



設問5 お子様の1学年あたりの学級数についてどのようにお考えですか。



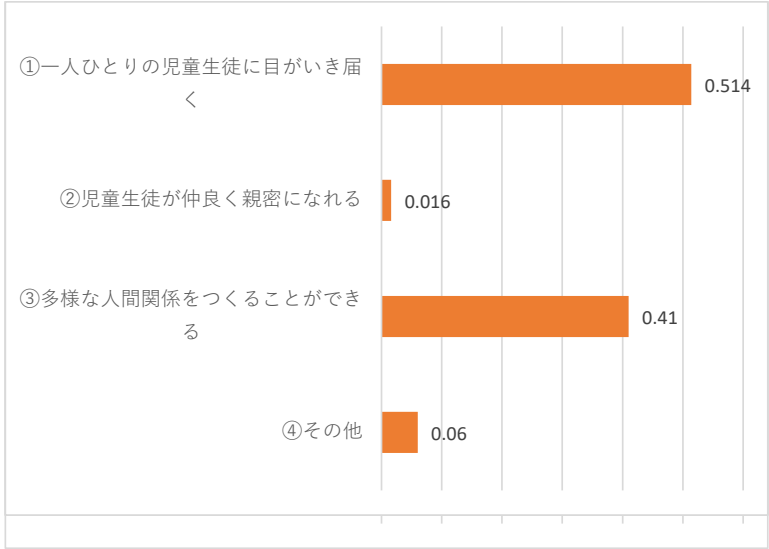
設問5で①「単級（1学級）が適当と考える」と答えた理由



○その他の主な記述内容

- ・さらに分ける必要はない。①②にも同意
- ・そもそも生徒数が少ないため。本来であれば複数が理想。

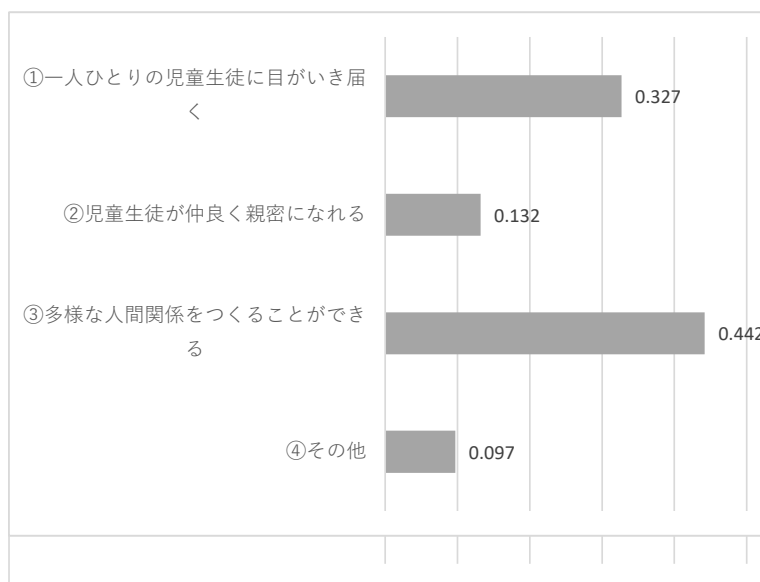
設問5で②「複数級（2学級）以上が適当と考える」と答えた理由



○その他の主な記述内容

- ・問題が起きた時、一学級だけだと逃げ場がないため。
- ・単級の場合クラス替えもないので、何かトラブルがあった際に逃げ場がない。
- ・クラス対抗意識が芽生え、クラスとしての団結力が高まる
- ・クラス対抗戦ができる
- ・人数が多くて教室が狭い
- ・クラス替えが出来る
- ・インクルーシブ教育ができる
- ・少人数の中で気の合う友達を見つけていって欲しい

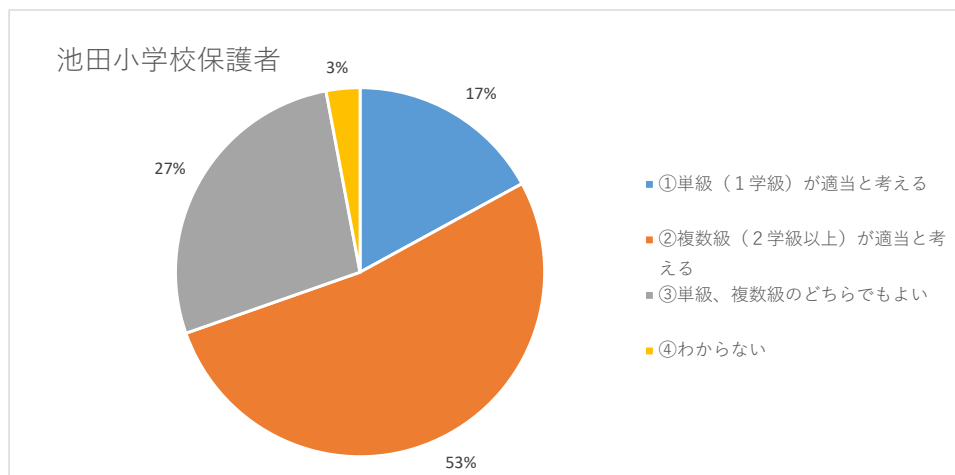
設問5で③「単級、複数級どちらでもよい」と答えた理由)



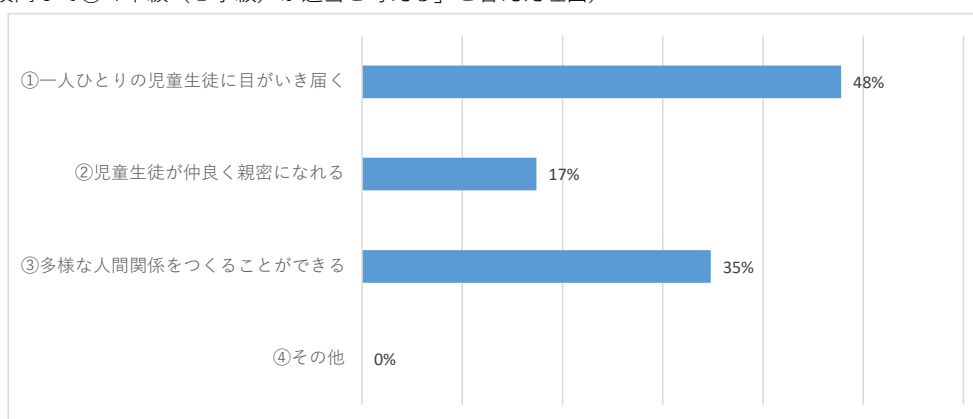
○その他の主な記述内容

- ・特に問題ないから
- ・人数が少ないなかで、複数級にするメリットがわからない。20人2クラスにすることでの人件費等現実的な難しさがある。
- ・単級だと人間関係が刷新されない。異学年での繋がりが頻繁にあると変わってくる。
- ・複数クラスの方が多様な人間関係をつくることできるが、子どもの人数の減り方から現実的ではない。
- ・その学年の人数にもよる。
- ・どちらでも良いと思う。友人関係で悩みが出てきた場合は、クラス替えが転機となるかもしれない。
- ・複数学級、単数学級それぞれ、良い面があると思う。
- ・どちらもメリットデメリットがあると思う。
- ・単級の場合、異学年での学びや交流があるとよい。複数のクラスがあればクラス替えの時に関係性が刷新される。
- ・先生方の働き方を踏まえ、現基準の学級数で問題ない。
- ・ベストなのは、少人数学級で異年齢での交流がある仕組みだと思います。

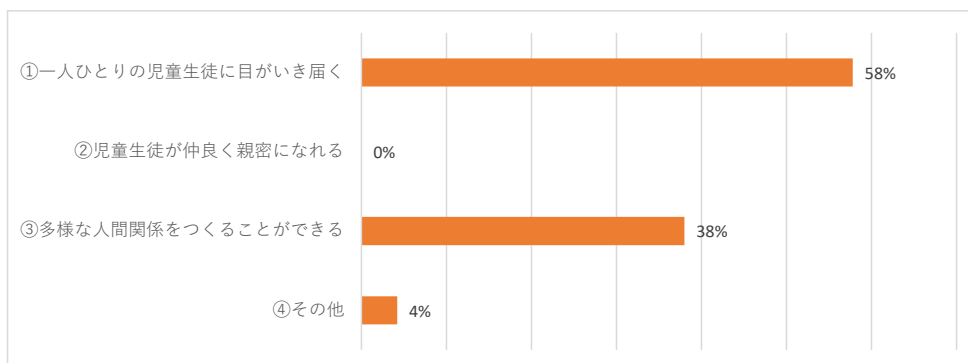
設問5 お子様の1学年あたりの学級数についてどのようにお考えですか。(池田小学校 保護者)



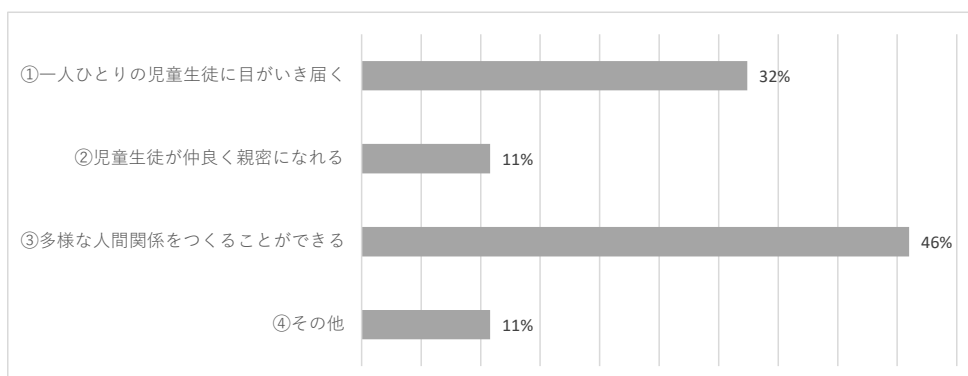
設問5で①「単級（1学級）が適当と考える」と答えた理由



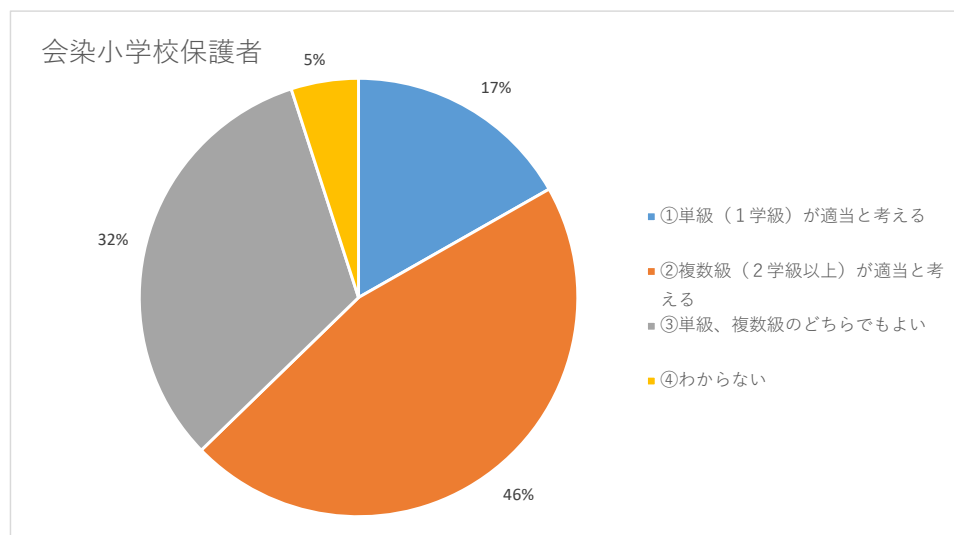
設問5で②「複数級（2学級）以上が適当と考える」と答えた理由



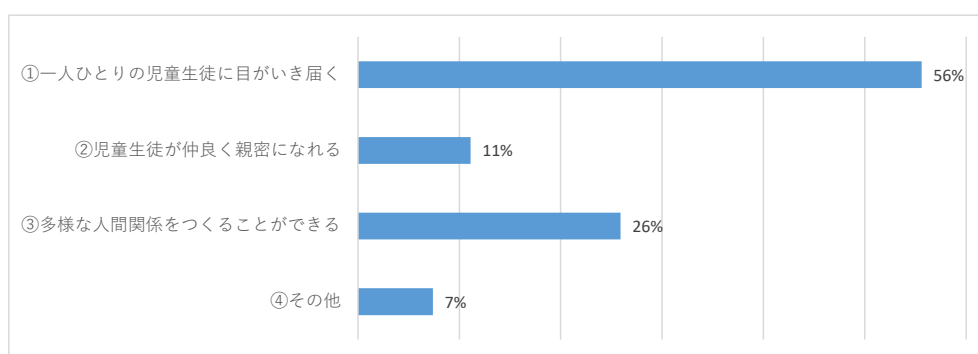
設問5で③「単級、複数級どちらでもよい」と答えた理由



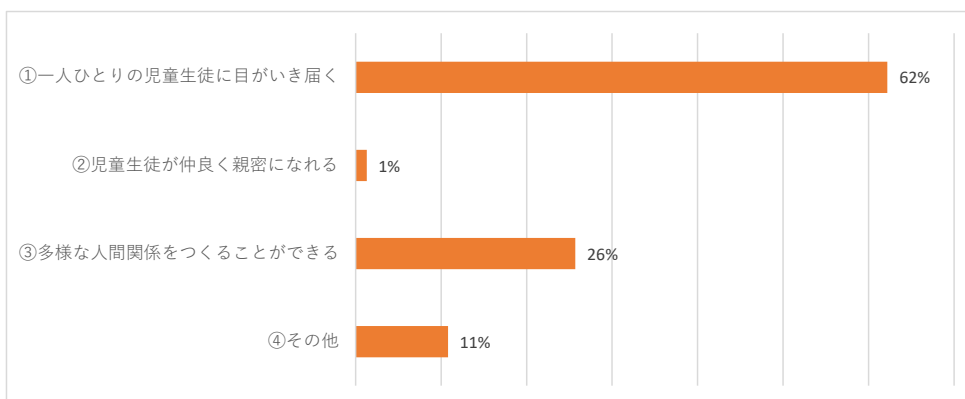
設問5 お子様の1学年あたりの学級数についてどのようにお考えですか。(会染小学校 保護者)



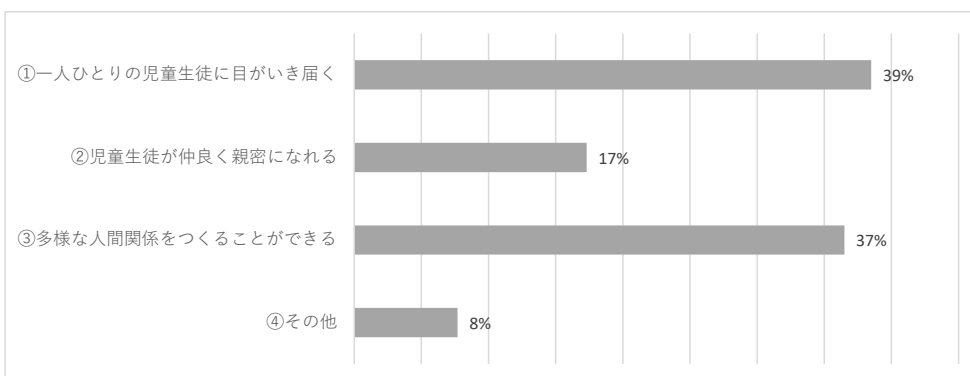
設問5で①「単級（1学級）が適当と考える」と答えた理由



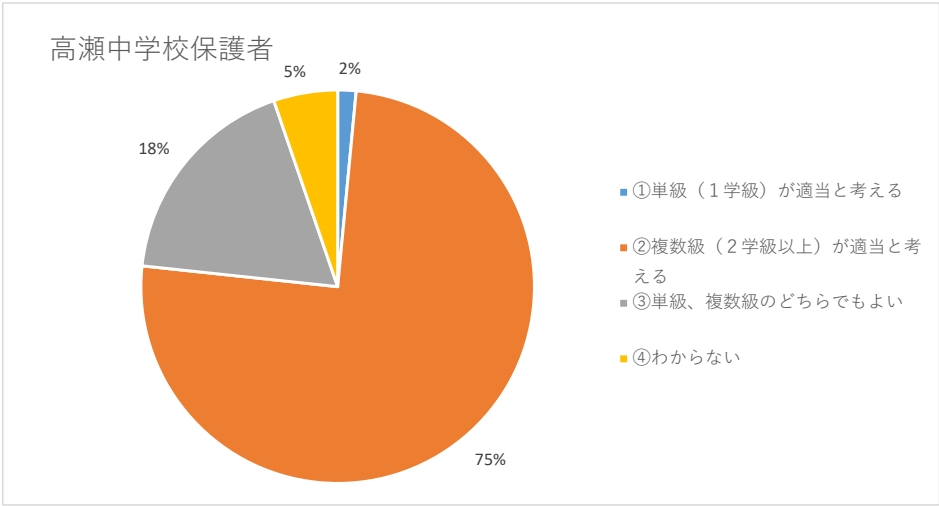
設問5で②「複数級（2学級）以上が適当と考える」と答えた理由



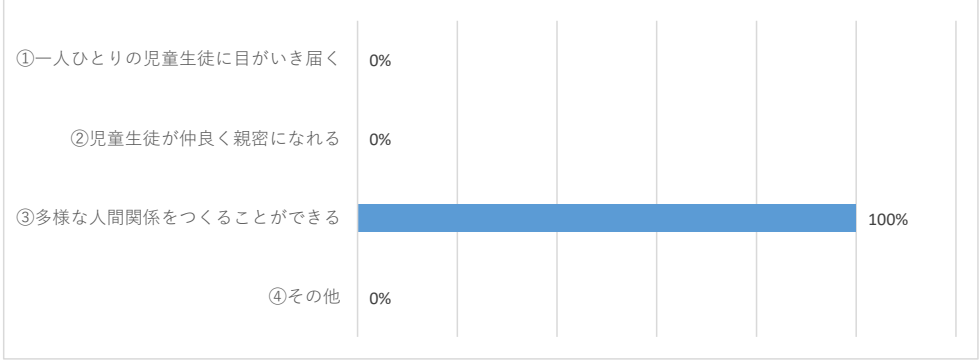
設問5で③「単級、複数級どちらでもよい」と答えた理由



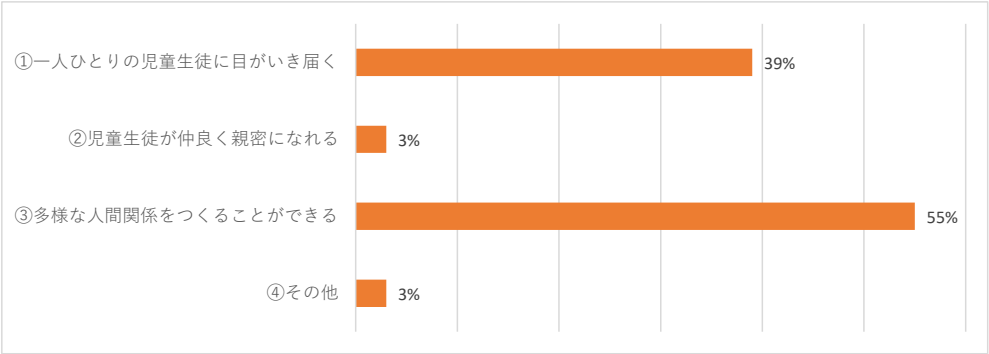
設問5 お子様の1学年あたりの学級数についてどのようにお考えですか。



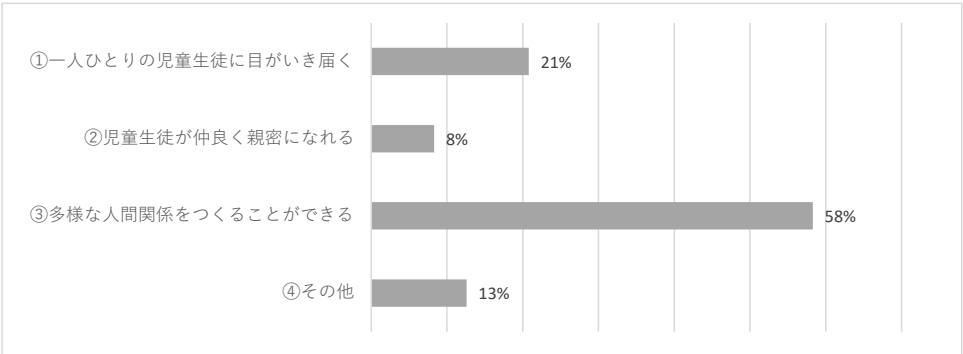
設問5で①「単級（1学級）が適当と考える」と答えた理由



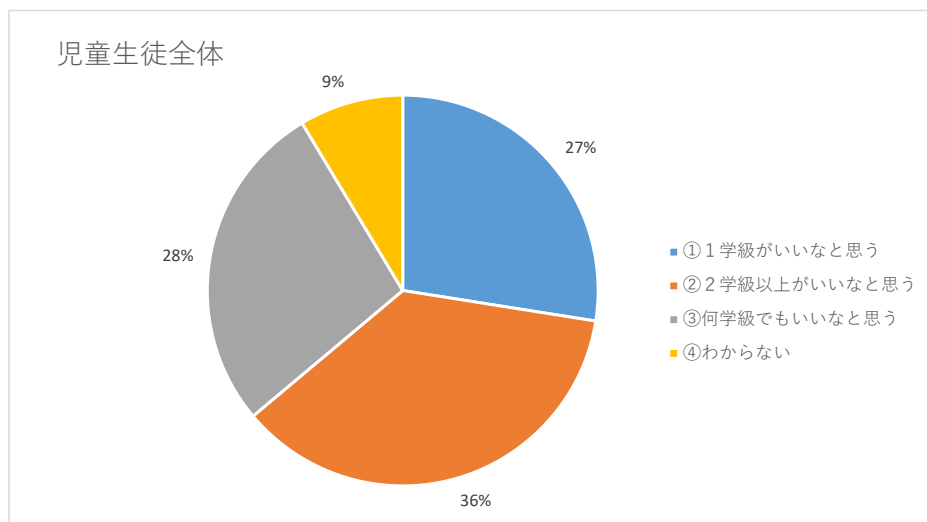
設問5で②「複数級（2学級）以上が適当と考える」と答えた理由



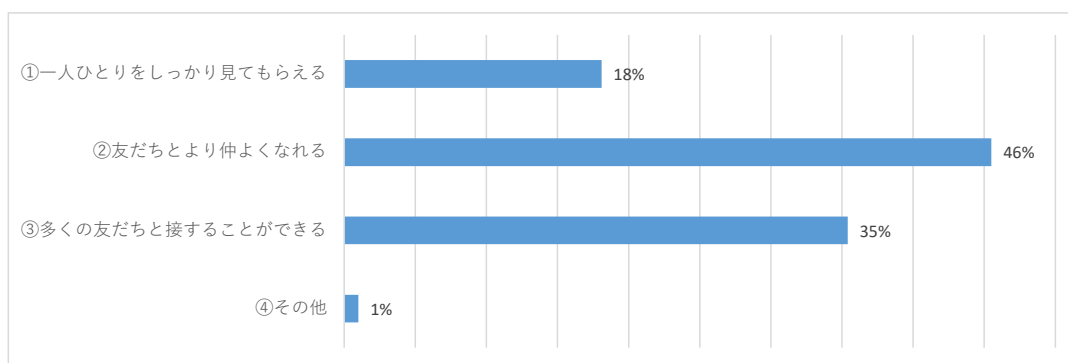
設問5で③「単級、複数級どちらでもよい」と答えた理由



設問5 1学年あたりの学級数についてどのように思いますか。



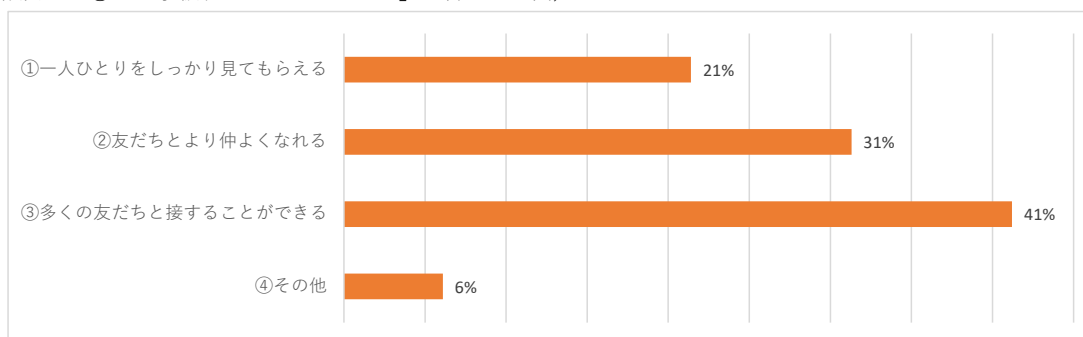
設問5で①「1学級がいいと思う」と答えた理由)



○その他の主な記述内容

- ・人学年1クラスだからややこしくない

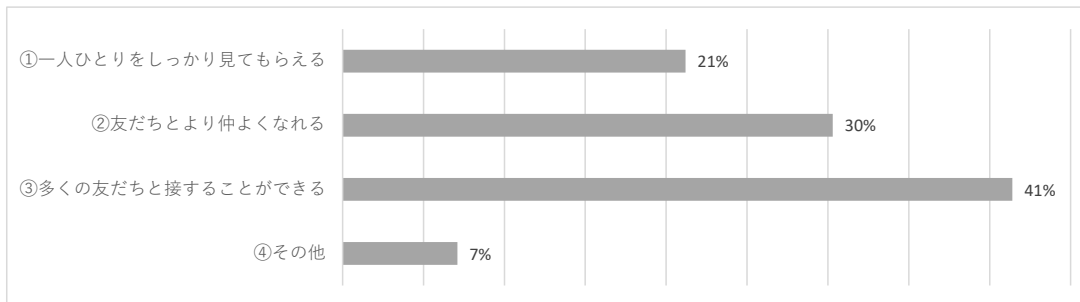
設問5で②「2学級以上がいいと思う」と答えた理由)



○その他の主な記述内容

- ・夏休みや、冬休みが、必要不可欠だから
- ・冬休みとかがあるから
- ・今まで僕はクラス替えを経験したことがなくて、よくわからない部分もあるけれど、新しい友達とかを作るのができそうだから。
- ・今の教室はどうしても全員に教えが回っていないので2学級のほうが1人1人に寄り添えると思った。
- ・多すぎず少な過ぎずちょうどいい
- ・2学級がいいと思った。理由は1学級にすると人数が多くて覚えることができなくなりそうだから。
- ・1学級だとパンパンになってしまうから
- ・特になし

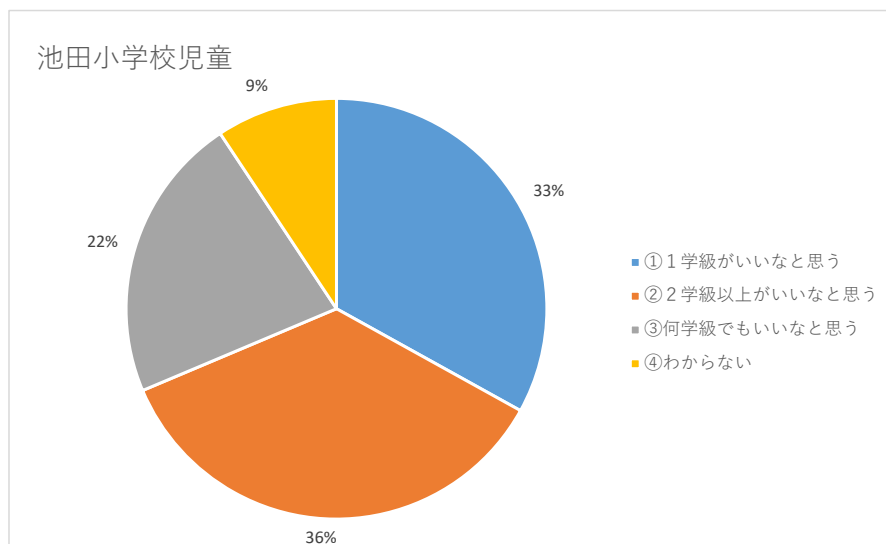
設問5で③「何学級でもいいなと思う」と答えた理由)



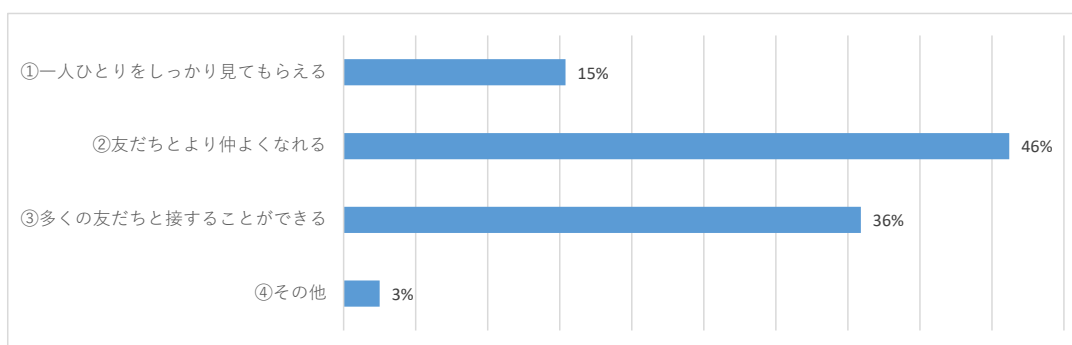
○その他の主な記述内容

- ・人数なんて関係ないと思う
- ・どのくらいでもいいから
- ・クラスがふえてもへってもそんなに変わらないから。
- ・クラス数が多いと、わちゃわちゃしていて楽しいし、少なくとも、一人ひとりと仲良くなることができて、両方の良さがあると思う。
- ・全学級楽しいから
- ・よくわからない
- ・なんでもいいから

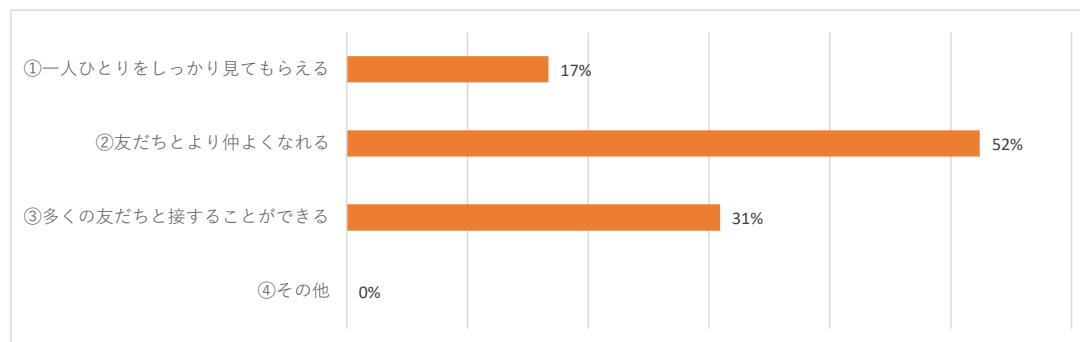
設問5 1学年あたりの学級数についてどのように思いますか。



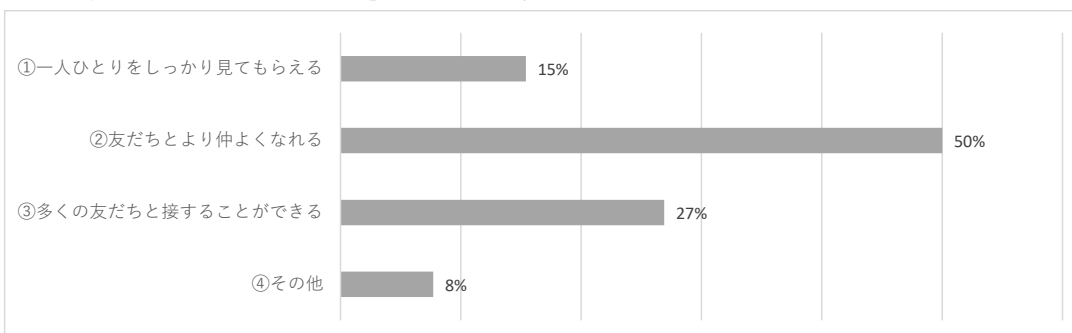
設問5で①「1学級がいいと思う」と答えた理由)



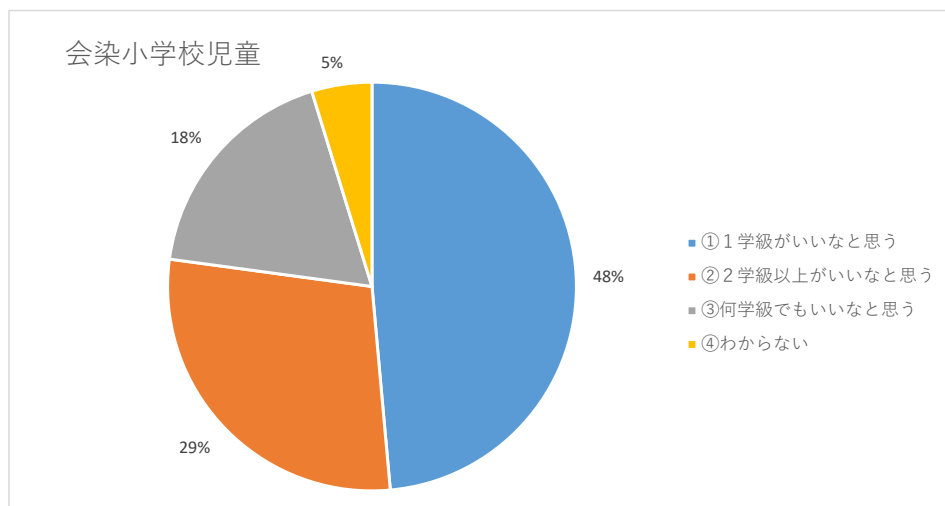
設問5で②「2学級以上がいいと思う」と答えた理由)



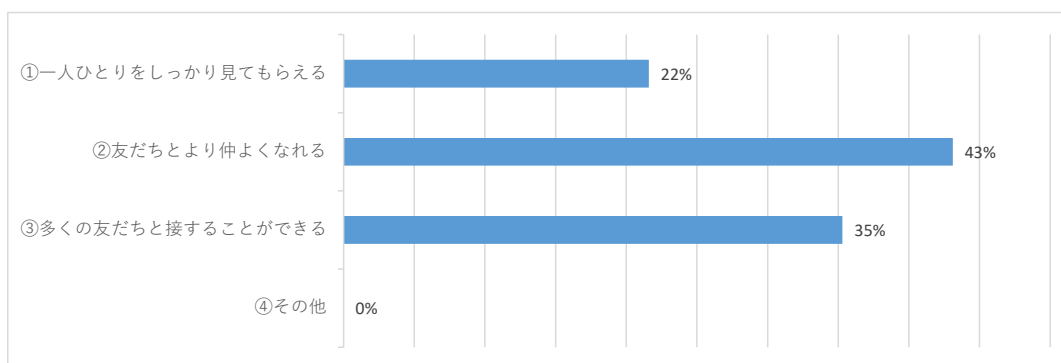
設問5で③「何学級でもいいと思う」と答えた理由)



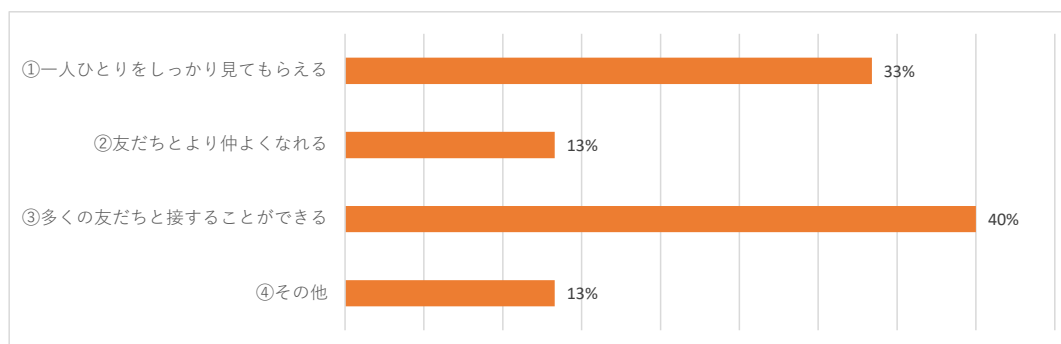
設問5 1学年あたりの学級数についてどのように思いますか。(会染小学校 児童生徒)



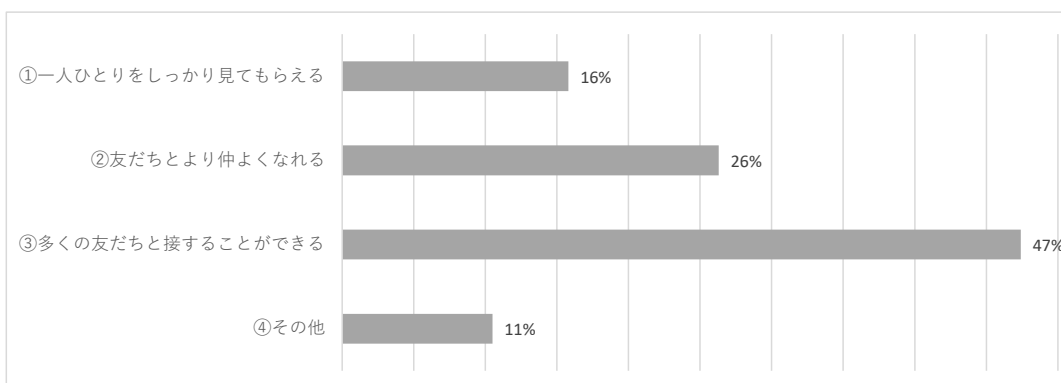
設問5で①「1学級がいいと思う」と答えた理由)



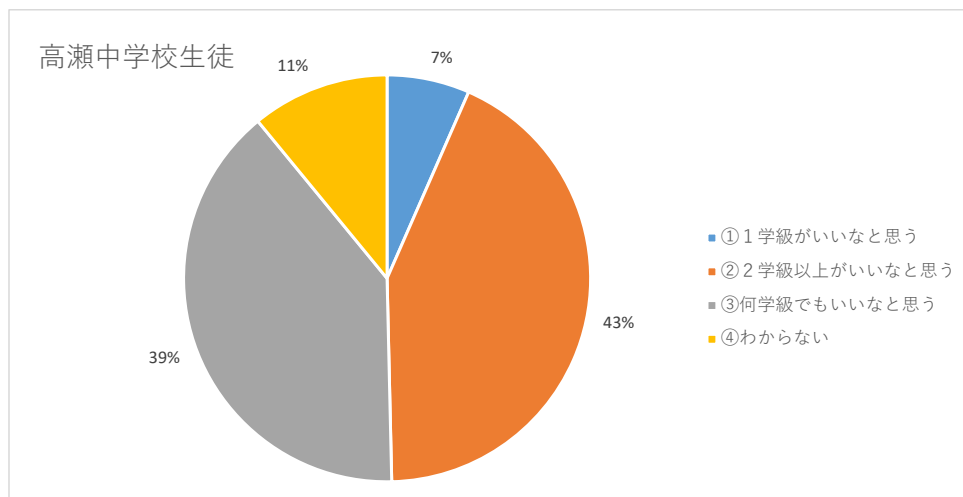
設問5で②「2学級以上がいいと思う」と答えた理由)



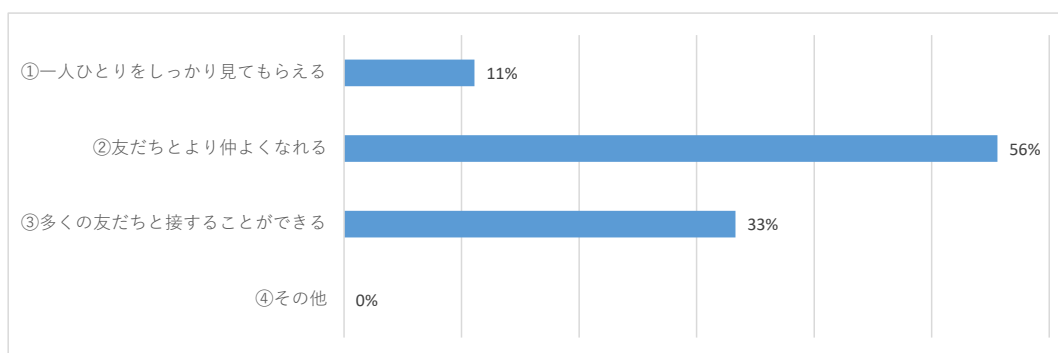
設問5で③「何学級でもいいと思う」と答えた理由)



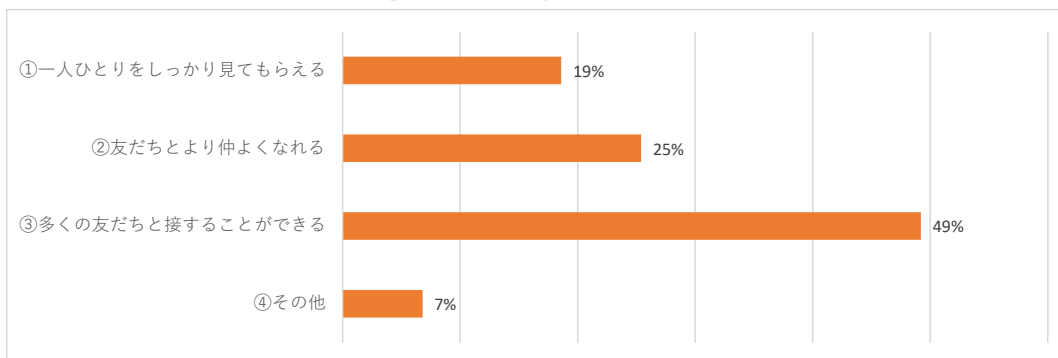
設問5 1学年あたりの学級数についてどのように思いますか。



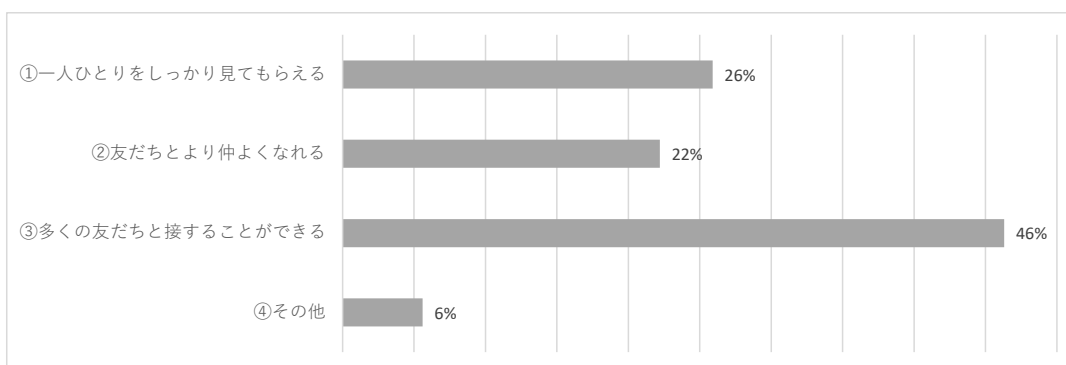
設問5で①「1学級がいいと思う」と答えた理由)



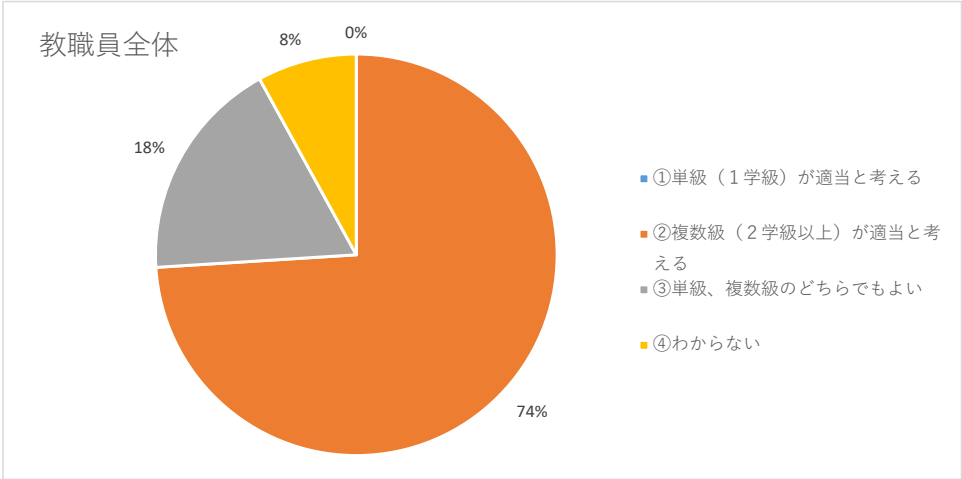
設問5で②「2学級以上がいいと思う」と答えた理由)



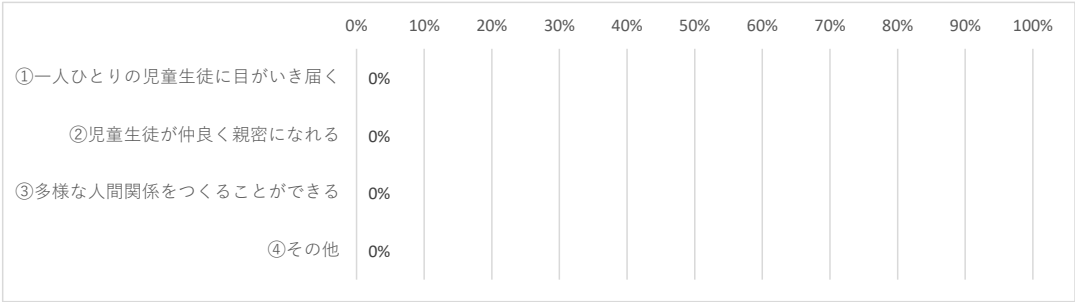
設問5で③「何学級でもいいと思う」と答えた理由)



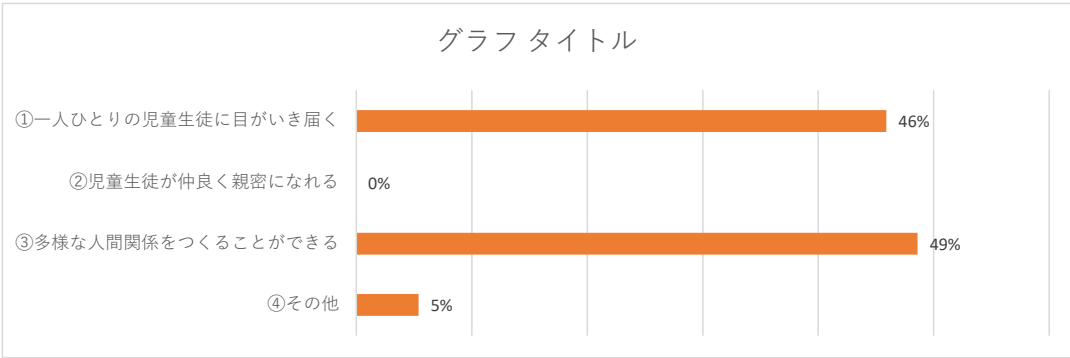
設問 4 児童生徒の 1 学年あたりの学級数についてどのようにお考えですか。



設問 4 で①「単級（1 学級）が適当」と答えた理由）



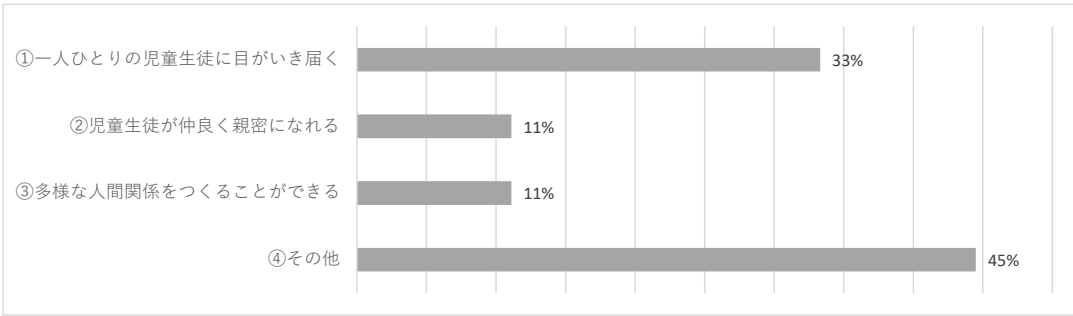
設問 4 で②「複数級（2 学級）以上が適当」と答えた理由）



○その他の主な記述内容

- ・学級担任同士、学級計画を相談しながら行うことができる。
- ・多様な人間関係を作ったり、職員の負担も軽減されるため。
(社会見学や行事の役割分担により。単級だと、その職員負担が大きすぎる。)

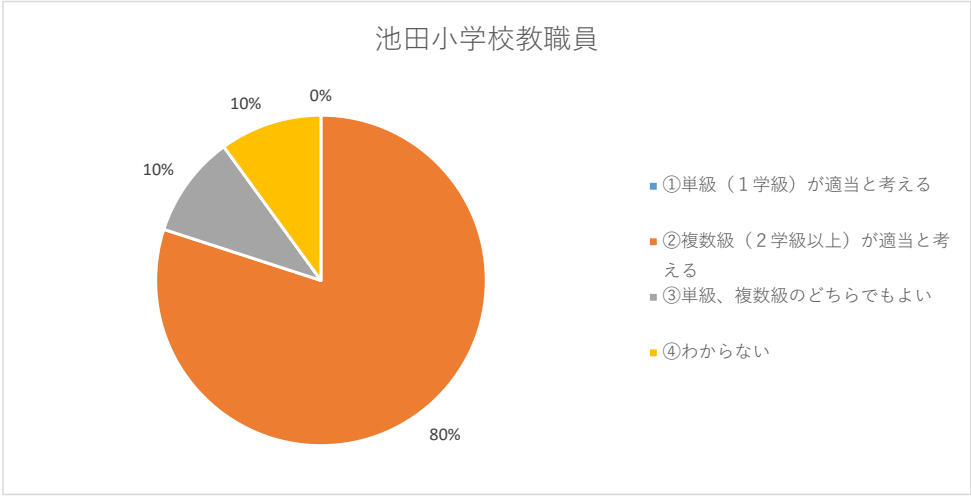
設問 4 で③「単級、複数級どちらでもよい」と答えた理由）



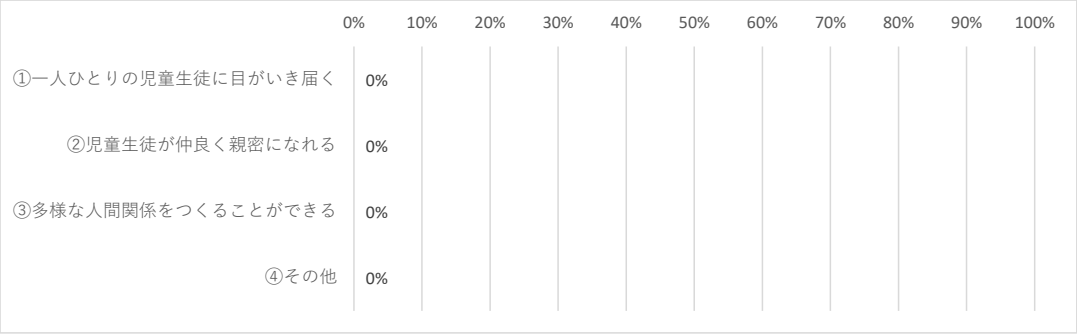
○その他の主な記述内容

- ・単級でも複数学級でも目は行き届くし多様な人間関係も作ることにはできる大事なものは、形ではないということ。質を追求することではないか。
- ・小学校は統合をするかしないかによろと思います。
- ・学級の人数や学級数については教職員としては担当する学級の実情に合わせて指導の過程を工夫していくことになると思います。その中で①～③についても配慮していくものと思います。
- ・単級と複数級、どちらにも良さがあると思うため

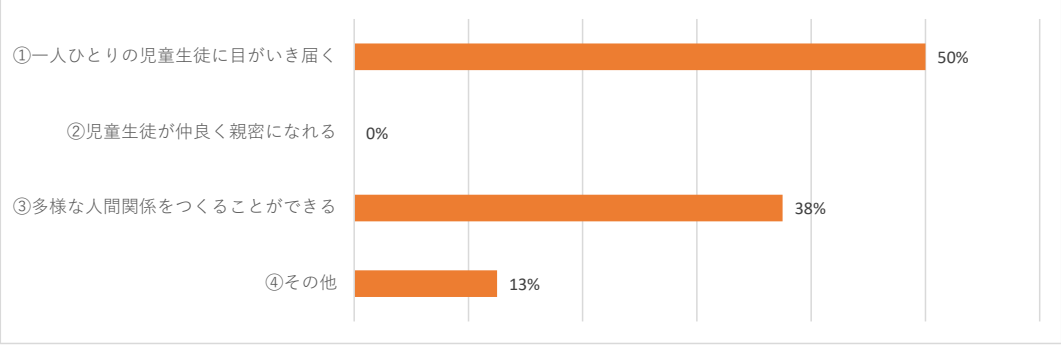
設問 4 児童生徒の1学年あたりの学級数についてどのようにお考えですか。



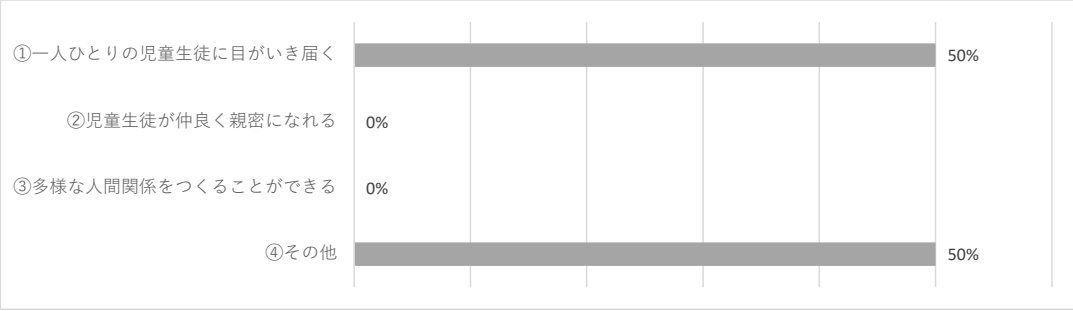
設問 4 で①「単級（1学級）が適当」と答えた理由）



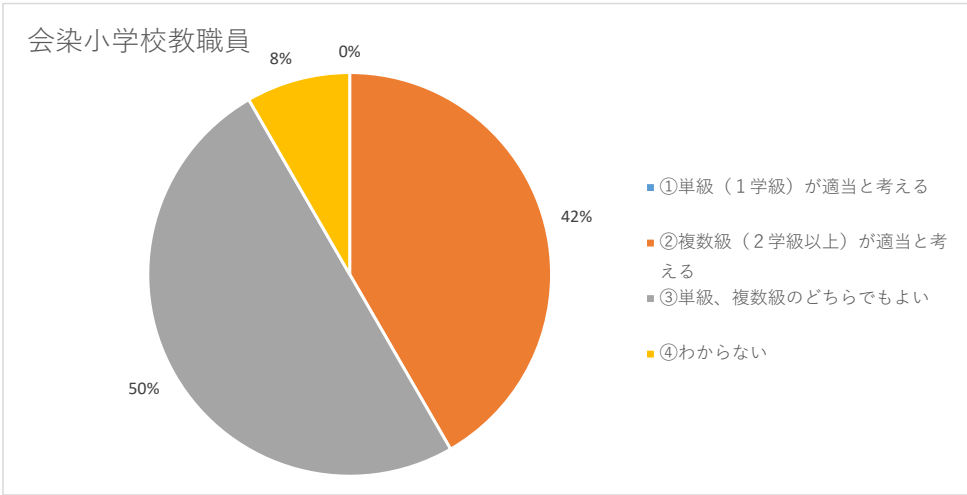
設問 4 で②「複数級（2学級）以上が適当」と答えた理由）



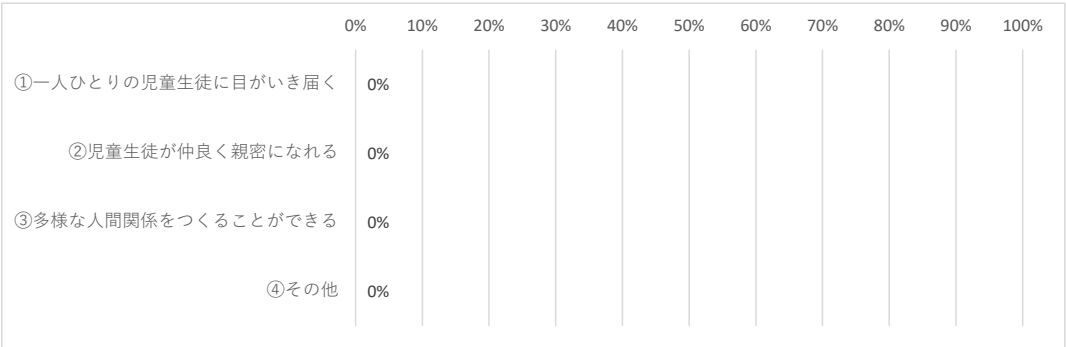
設問 4 で③「単級、複数級どちらでもよい」と答えた理由）



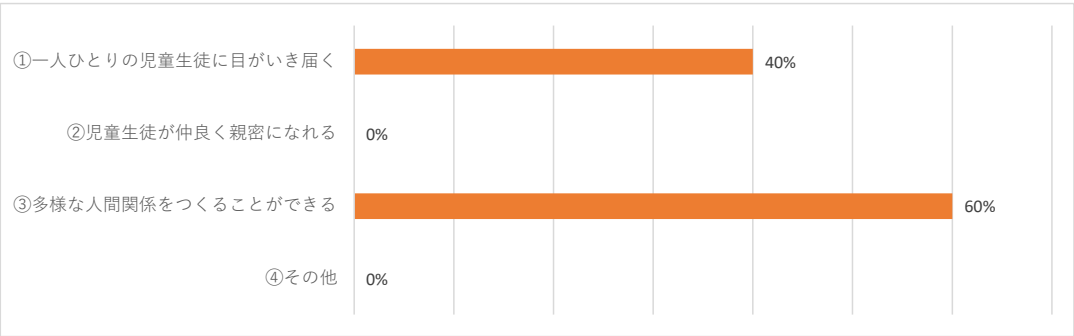
設問 4 児童生徒の1学年あたりの学級数についてどのようにお考えですか。



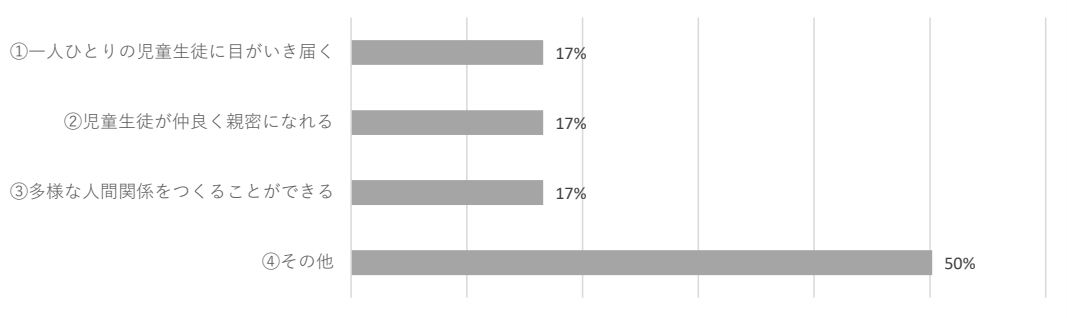
設問 4 で①「単級（1学級）が適当」と答えた理由）



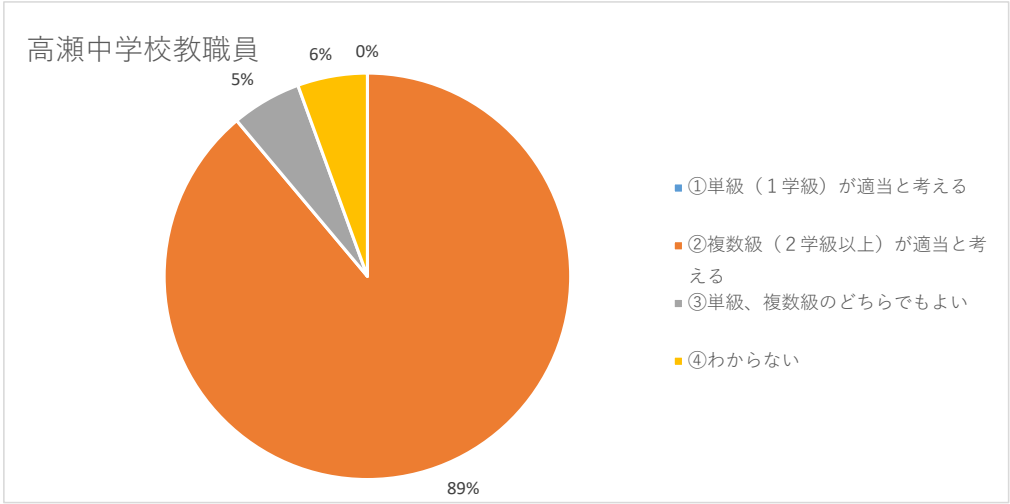
設問 4 で②「複数級（2学級）以上が適当」と答えた理由）



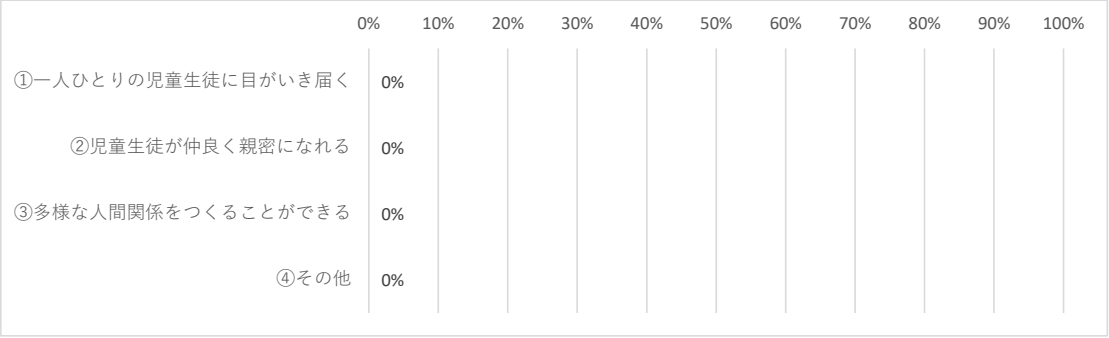
設問 4 で③「単級、複数級どちらでもよい」と答えた理由）



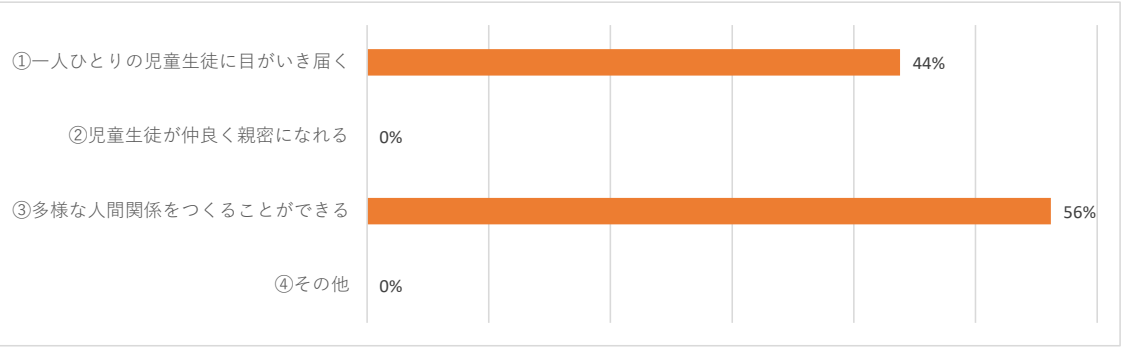
設問4 児童生徒の1学年あたりの学級数についてどのようにお考えですか。



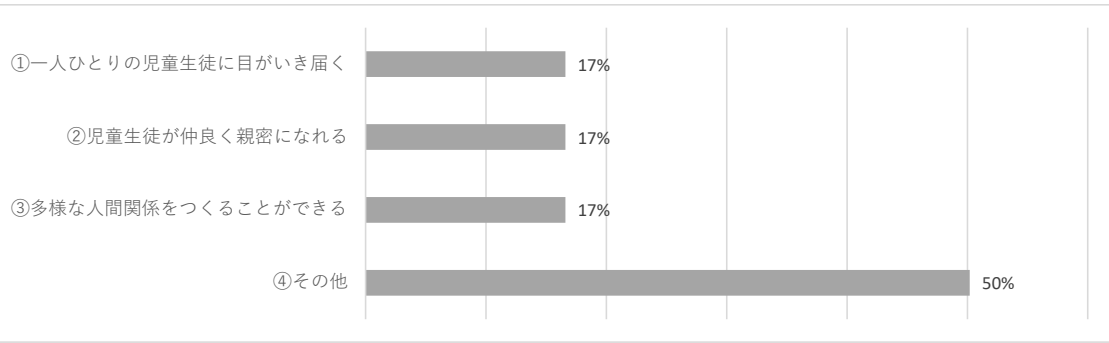
設問4で①「単級（1学級）が適当」と答えた理由



設問4で②「複数級（2学級）以上が適当」と答えた理由



設問4で③「単級、複数級どちらでもよい」と答えた理由



保護者

設問7 現在の学校で取り組んでいることについて、今後も続けていってほしいことは、どんなことですか。（学校の方針、授業、行事等どこからでも）

池田小学校

子どもの学びや教職員の姿

- ・支援の先生（子供の安心でもあり、親の安心にもつながる） <複数>
- ・子どもに応じた配慮（入学式前の確認 運動会の専用のプログラム） <複数>
- ・学校に足が向かない時、自分のクラス以外に行く教室がある（しらかば） <複数>
- ・性教育（全学年でそれぞれの段階に応じた知識の獲得をしてほしい） <複数>
- ・宿題や文集等個人で相談して子供ができる範囲でやらせてもらえている。
- ・登校時に先生が教室にいる
- ・個性を大事にして長所を伸ばしている
- ・ひとりひとりへの声かけ、寄り添い
- ・学習内容がわからない生徒にわかる生徒が教えるクラスの雰囲気
- ・考える力をつけられるような教育。
- ・英語の授業（もっと増やして）
- ・キャリアファイル
- ・グループでの話し合いのある授業。
- ・生徒主導の行事（運動会、先生を探すイベント）
- ・子ども達自身が考えて進めていく行事や授業
- ・運動会、音楽会、参観日、持久走
- ・毎週図書を借りる事
- ・合唱団
- ・縦割り活動等、学年を超えた交流活動 <複数>
- ・学年間での交流
- ・地域と関わった授業
- ・セカンドステップ

地域、保護者

- ・PTA任意加入制度 <複数>
- ・PTAの役が減ったこと
- ・連絡帳、電話で困ったことを相談できる。
- ・土曜参観の後のPTA作業（大人と子どもが一緒に作業できるのも良い）
- ・体操着が無く家計が助かる
- ・家庭訪問無しで、夏と冬に懇談会

会染小学校

子どもの学びや教職員の姿

- ・児童主体で作る音楽会や運動会（「子どもがまんなか」の行事） <複数>

- ・肥後守教育 <複数>
- ・総合的な学習（地域の学習、ラーメン作り） <複数>
- ・授業に応じた学習集団の編成（習熟度別） <複数>
- ・（ちいばあの）性教育 <複数>
- ・持久走記録会 <複数>
- ・子供の能力に応じた宿題を出してくれること
- ・個に沿った手厚い支援
- ・野菜作りからの販売や郷土料理づくりまでの発展する学習
- ・食に関する学習
- ・英語学習
- ・校外学習や調理など、子どもたちが体験しながら学べる環境
- ・子どもの選択を尊重
- ・子どもたちの自主性を大切にしているところ
- ・机上以外の取り組み
- ・スキー教室
- ・縦割り学習
- ・全校生徒の交流、多学年との交流
- ・姉妹学級活動
- ・歌声溢れる学校
- ・合唱団
- ・一つのテーマを追究する学習（生活科等）
- ・道徳
- ・ICTを活用した授業
- ・中間教室

地域・保護者

- ・地域の方と協働した学習（枝豆、特産品開発等） <複数>
- ・地域の人たちとの交流や学び
- ・CS活動

児童数、生徒数

- ・クラスの人数は、30人で、窮屈感もなくありがたい
- ・人数が30人以下、20人以上が理想 先生も余裕を持って一人一人に向き合える
- ・規模が小さいからこそ目が行き届いている

その他

- ・教育大綱
- ・土曜ふるさとクラブが楽しい

高瀬中

子どもの学びや教職員の姿

- ・クラス別でなく学年合同、（小）グループ化しての学習　　＜複数＞
- ・クラスを越えた交流
- ・異学年交流活動（縦割り清掃）　　＜複数＞
- ・複数人の先生が見ていてくれること（学年担任制）　　＜複数＞
- ・子ども主体の高瀬祭や体育祭　　＜複数＞
- ・（地域をフィールドにした）総合学習　＜複数＞
- ・小学校、中学校の接続
- ・写生会
- ・スコラ手帳
- ・体験的な学び
- ・地域貢献活動
- ・自分の意見を発表する機会が多いこと
- ・学習室等の居場所があること

児童生徒

設問7　今の学校で取り組んでいることについて、これからも続けていきたいことは、どんなことですか。（学校の目標、授業、行事等なんでも）

池田小学校

- ・授業や学習（算数・体育他）　＜複数＞
- ・友達を（いっぱい）作る　＜複数＞
- ・あいさつや交流など　＜複数＞
- ・運動会、音楽会などの行事　＜複数＞
- ・みんなと仲良く過ごす　＜複数＞
- ・児童会活動　＜複数＞
- ・なかよし広場　＜複数＞
- ・縦割り清掃　＜複数＞
- ・他学年との交流
- ・高瀬祭
- ・肥後守
- ・合唱団・委員会
- 。社会見学、遠足
- ・お楽しみ会を消さないでほしい
- ・チクチク言葉よりもふわふわこくばのこと
- ・委員会
- ・自分たちで、企画した行事を続けたい。
- ・動物の世話
- ・自分の目標
- ・自由進度学習
- ・焼き芋

- ・運動（バレーボール、バスケットボール）
- ・デジタル化が進んでも教科書を使うこと
- ・Mプロジェクトみたいなみんなが盛り上がる企画

会染小学校

- ・肥後守 <複数>
- ・仲良し学級 <複数>
- ・学習活動（教科、おりがみ、ぬり絵、タイピング等） <複数>
- ・保育園と仲良し <複数>
- ・友だちと仲良く過ごす <複数>
- ・運動会や音楽会などの行事 <複数>
- ・スキー、そり教室 <複数>
- ・修学旅行、遠足 <複数>
- ・持久走 <複数>
- ・参観日 <複数>
- ・商品開発 <複数>
- ・児童会活動 <複数>
- ・班で話し合いをする授業（自分の意見をより深められる） <複数>
- ・ふれあいコーナー <複数>
- ・焼きいも交流会
- ・あいさつ（あいさつレンジャー）
- ・運動会の紅白リレー
- ・給食をできるだけ残さずに食べること
- ・キャリアパスポート
- ・6年生を送る会
- ・学級のお楽しみ会
- ・地域の人との交流
- ・今のままがいい

高瀬中学校

- ・高瀬祭、体育祭 <複数>
- ・学習活動 <複数>
- ・スコラ手帳 <複数>
- ・部活動 <複数>
- ・MTG <複数>
- ・自ら拓き 共に生きる生徒像 <複数>
- ・学校の目標や学年行事で仲良く過ごすこと
- ・高瀬サミット
- ・学年行事

- ・友達との関係
- ・ミニビブリオバトル
- ・写生会
- ・挨拶
- ・学年担任制
- ・地域貢献活動 テスイボ
- ・自分から積極的に活動すること
- ・グループ学習やペア学習
- ・修学旅行等の行事

教職員

設問6 現在の学校で取り組んでいることについて、今後も続けていきたいことは、どんなことですか。（学校の方針、授業、行事等どこからでも）

池田小学校

- ・会議や行事の精選 <複数>
- ・子どもが中心になって創る学校 児童が主体になった行事づくり <複数>
- ・支援員の先生を多く配属していただいていること
- ・対話を基盤とした学び合いをより深めていってほしい。友達の声に耳を傾けることを大事にして、自分の良さを知り他の子の良さも見つけられる子どもを目指して、子どもたちを育てていきたい。
- ・協働的な学びと個別最適な学びが一体化された授業。ナッジ理論を取り入れた教育。
- ・職員の働き方改革を積極的に進めているところ
- ・縦割りで班での活動 <複数>
- ・しらかばルームについて。今は子守のような教室になってしまっているため、時間・実施する内容等を明確にした方がよい。

会染小学校

- ・肥後守 <複数>
- 子ども主体で行う学校行事（音楽会、運動会等） <複数>
- ・子どもが中心となって進める。
 - ・会染らしさ（肥後守・主体性を大事にした行事）
 - ・保小の連携
 - ・運動会のダンス指導
 - ・校内の連携（子どもたちの生活に根付いている仲良し学級、職員間の柔軟な協力体制）

高瀬中学校

- ・職員研修
- ・協働的な学び 個別最適な学び 自由進度学習

・道徳や総合などで、2クラスを混ぜて色々な人と班になり学習をする。高瀬サミットなど学年、学級を混ぜて、討議をすること。

- ・子どもを主体とする授業。
- ・自分で考え、選択し、振り返りながら、仲間と協働して深めていく授業。
- ・総合的な学習の時間に、地域の方や多くの方とふれあい、創りあげていく授業。
- ・子どもたちが主体になって運営する学年行事
- ・地域との社会活動
- ・保小中の連携
- ・学年担任制、体育祭、文化祭、自ら拓き共に生きる生徒
- ・「子どもが真ん中」の意識を持って授業構成や活動を考えていくこと。生徒会活動、学年生徒会の中で、自主性を育むこと。〈生徒自らが考えて行動し、成し遂げる力〉縦割りの活動（清掃、高瀬サミット）
- ・各教科の特長を活かした授業、各学年や学校全体の行事
- ・学年担任制　＜複数＞　2期制
- ・ICT支援（本当にありがたい）
- ・授業を中核として子どもを育てていく（協働の学びを軸とした授業）

保護者

設問 8 こんな学校にしてほしいと願うことがあれば自由にお書きください。

池田小

子どもの学びや教職員の姿

- ・個性を大事に、好きを伸ばせる学校 子供の可能性を広げられる学校 <複数>
- ・先生に余裕がない。業務改善をし、先生が生徒と向き合える余裕を持つ <複数>
- ・他学年との交流を増やす（縦割り活動） <複数>
- ・子供のできない、助けて、に寄り添うことのできる学校 <複数>
- ・特徴的な取り組みやプログラムがほしい <複数>
- ・基礎学力の定着、向上（義務教育終了後に意識を向けた学習、書く学習） <複数>
- ・運動会は勝つ喜び会えるようにしてほしい（勝ち負けも人間形成に必要）<複数>
- ・困った事などを言いやすい、伝えやすい学校
- ・自発的に行動できる子（雪かきする子）が増えるように（大人の指導も必要）
- ・生徒ひとりひとりに寄り添った学校
- ・一人ひとりが自信をもって生き生きとできる学校
- ・自分の気持ちを安心して伝え、行動できる環境や人間関係を大事にしてほしい
- ・先生の圧力、無関心をなくし、子供が伸び伸びと過ごせる学校
- ・様々な行事を増やす
- ・子供が笑顔で居られる学校 子供が生き生きとした学校
- ・C A P の復活
- ・参観の頻度少なくし、普段の授業を見せてほしい
- ・個々が自由にのびのびと成長できる学校
- ・子供たちの主体性を伸ばす
- ・担任の先生を2～3年間連続で同じ人に（先生によって授業の進め方が違う）
- ・わかeraいところを自分から聞く事が出来る学校
- ・給食の残食ゼロ
- ・性教育とサークル対話を池小の伝統にしていってほしい
- ・いじめの起きにくい仕組み（例：ピンクシャツデー）や注意し合うことができる環境
- ・たくさん考える場面づくり
- ・楽しく通える学校で、多くの人と関わっていける学校
- ・自分の行きたい時間に登校して自由に下校できる学校
- ・運動会の参加種目を各自がで選べたらいい
- ・自由な選択授業
- ・子供たちが楽しみにしている行事は減らさない
- ・会染小学校のひごのかみを池田小学校にも入れる
- ・良い意味で伝統を守る（変えてもよいもの、変わらずに続けるもの）

地域・保護者

- ・PTAを抜けやすくしてほしい
- ・地域に開かれた学校（地域で子どもを育てていける学校）

- ・登下校の見守りをして欲しい

児童数・生徒数

- ・合併し児童数を多くする（児童数が少ないため、刺激とか切磋琢磨が不足している）
- ・合唱団 人数が少ないので会染と合同になってほしい。
- ・（子が減っているので）会染小と池田小の交流を（いずれ統合されることも想定される）

その他

- ・教育大綱も更新してくべき 教育大綱の説明会が欲しい

会染小

子どもの学びや教職員の姿

- ・一人ひとりが安心して通える学校 子どもがのびのびと学べる学校 <複数>
- ・子ども一人ひとりの、個性や成長スピードを大切にしてくれる学校 <複数>
- ・ありのままの自分を表現できる（親・先生・子）学校 <複数>
- ・多様性が尊重される雰囲気のある学校 <複数>
- ・個別な発達支援に対応できる教員の配置（インクルーシブ教育） <複数>
- ・子どもたちが任され、意見が反映され、子どもたちが創る学校 <複数>
- ・学年複数学級 <複数>
- ・いじめのない学校 <複数>
- ・池田町ならではのプラスαの教育
- ・子が安心して自分らしく居られ、認めてもらえる学校
- ・安心して失敗できる学校、親以外にも信頼出来る大人と出会える学校
- ・様々な個性のある子どもを受け入れられる学校
- ・毎日行きたくなる様な学校 負担に感じないような授業や宿題
- ・体験のあるカリキュラム
- ・一人一人が尊重される学校
- ・お金の教育
- ・親と先生が学び合うカウンセリングクラブのある学校
- ・クラス替えができるようにしてほしい
- ・保護者とコミュニケーションのとれる教職員（電話応対等）
- ・今の良い環境を残していく
- ・毎日楽しいという気持ちで過ごしていける学校
- ・子供が誇らしいと思える学校であってほしい
- ・トイレを新しくしてほしい
- ・これからも子供一人ひとりを尊重し、見てくれる学校
- ・給食に麺を出してほしい デザートやフルーツを増やしてほしい。
- ・ある程度大人が決めていろんな経験をさせる（子供達の自主性に任せるだけでなく）
- ・好きなことを探究し続けられる学校
- ・子どもたちのやりたい、やってみたいが叶う学校(自主性ではなく、主体性が育つ学校)

- ・教科、時間割や学年に縛られない学校(異年齢で自由深度学习ができる)
- ・子どもだけでなく、先生も行きたくなる(通いたくなる)学校
- ・授業が負担に感じない学校。
- ・平等に（分け隔てなく）子どもたちに目と手を掛けていただける環境（クラス編成）
- ・適切な量と質の宿題が必要（高校受験を鑑みて）
- ・子どもの異変にすぐ気づき、子供が辛い思いをしないようにしてほしい
- ・子供たちが行く事が楽しくなり、自発的に生きる力を身につけられる学校
- ・いじめない学校 風通しのよい学校
- ・先生が一人一人に目が届きやすい少人数制がいい
- ・子どもたちのやりたいことが叶う学校
- ・時間割や学年に捉われない自由な学び
- ・笑顔で楽しく学習したり過ごせる学校
- ・運動会で以前に行っていた競技をやってほしい
- ・手作りの給食
- ・教員の学ぶ機会を増やす
- ・全ての児童に必要な支援や配慮が行き届くような学校
（家庭学習として）自由な課題を
- ・のびのび全身使って体を動かす環境、授業がある学校
- ・他学年との交流
- ・他国の学校との交流
- ・田畑で様々なものを農作する楽しさを教えてくれる学校。
- ・今の良さを失わないで
- ・皆が同じように学べる学校

地域・保護者

- ・参観日の授業公開を2時間や半日に増やしてほしい
- ・親の負担を少なくしてほしい（PTA活動等）
- ・地区行事の見直し（三九郎など数人で行っていくのは大変）
- ・地域の人が気軽に出入りする開かれた学校
- ・何か問題があったときにはすぐに知らせて欲しい

児童数・生徒数

- ・会染小学校の存続 <複数>
- ・人数で全てを決めてほしくはない
- ・クラスは少人数15人くらいで学年は複数クラス（人間関係の不和を防止できる）
- ・（子どもが減って）子ども一人一人に焦点を当てて、最適な指導をするチャンス
- ・可能な限り2校存続を
- ・2つの小学校を統合する時期にきている（行事をやるにもある程度人数が必要）

・子どもが少なくなっているのに、全く改善の余地が見えない教育委員会、現場に憤りを感じる。大人の時間軸で物事を決める間に子どもは卒業、大事な時期を苦しい思いをして過ごしている。

高瀬中

子どもの学びや教職員の姿

- ・ いじめの起きにくい仕組み、マニュアルづくり（例：ピンクシャツデー）　＜複数＞
- ・ 登下校時に町バスのちょうど良い時間があるといい（親の負担が減る）　＜複数＞
- ・ 1人1人の生徒をしっかりと見て。生徒の意見を優先してくれる学校
- ・ 個性を大切にし、お互いを認め会える様な学校
- ・ 子供の心の声に寄り添って欲しい
- ・ 子供の自我を大切にし、のびのびと生活出来る学校
- ・ いじめや差別がなく、子供が安心して過ごせる学校
- ・ 学年を超えて仲間を増やせる学校　どんな子にも楽しく思える居場所のある学校
- ・ 自ら目標を持ち皆んなで高めていける様な学校
- ・ 目の前にあるものに触れて感じて考えるような学習ができる学校
- ・ 生徒を信じて任せていくことで主体性が育つ学校（生徒の議論をサポート）
- ・ 小学校での学びを中学校にしっかりつなげる
- ・ 宿題を出してほしい
- ・ 子供の成長を第一に考えた学校
- ・ （制服が変わるが）今まで通りの制服の子にもリボンぐらいいは自由にしてあげて
- ・ クラスをなくす（人間関係による不登校がなくなる）
- ・ 校則を自分たちで決められる学校(雑誌や漫画の読書もOKになる)
- ・ 自由な時間、ゆとりがある学校
- ・ 学びたいことを自由に学べる、探究、チャレンジできる学校
- ・ 楽しい授業
- ・ 自己肯定感が育まれる学校
- ・ 教育格差がない学校
- ・ 誰もがいつでも好きな時に学べる学校（登校する、しないに関わらず）
- ・ 給食代を各自がお昼代として使えるように配給してほしい
- ・ 学級担任制？の良さが伝わってこない。
- ・ 複数担任制はやめてほしい
- ・ 生徒たちが自ら学校を良くしたいと思えたり、楽しいから行きたいなと思う学校。
- ・ 性教育（性教育こそ家庭ごとのばらつきが大きい）
- ・ サークル対話
- ・ 「人権」や「自由と責任」等について考える場づくり
- ・ 英語教育に力を入れてほしい
- ・ 学力の定着　（家庭学習）課題をしっかり出してほしい

- ・入試を見据えた学習 選択授業で教え方に差がないように
- ・クラス替えをして欲しい
- ・授業の時間を減らしてほしい 体育を増やしてほしい 給食おいしくしてほしい
- ・クロムブックの作動状況を直してほしい
- ・自主的に活動する気持ちの育つ学校
- ・インクルーシブ教育の実現（集団の中での個別指導）
- ・民主的な対話ができる自律した子を育てる学校
- ・ある程度大人が介入して、積極性のない子にも前に出る機会を
- ・ある程度は大人が指針を示す必要がある（子ども任せにしない）
- ・先生方が心と体に余裕を持って子どもとしっかり向き合えるように
- ・教職員の適切な電話応対
- ・高瀬祭でのPTAの合唱の復活（歌の楽しさや素晴らしさを伝えられる）
- ・残食ゼロ
- ・子どもの負担軽減（例：自転車通生が制服を持って行って着替える）
- ・暮らしの大切さも伝えてほしい
- ・学習を理解出来ない時、先生に聞きやすい環境

地域・保護者

- ・地域に趣味や好きなことを通じて集えるコミュニティがあるといい
- ・保護者への負担が増えないような部活動の地域移行
- ・部活紹介では地域移行している部活の紹介もしてほしい。人数が集まらず困っている。。
- ・池田あっぱれにみんなで参加して欲しい

児童生徒

設問8 「こんな学校がいいな」と願うことがあれば自由に書いてください。

池田小学校

- ・仲良しで楽しい学校、全員が明るい学校 <複数>
- ・学校かくれんぼ <複数>
- ・自由な学校 <複数>
- ・きれいな学校 <複数>
- ・いじめがない学校 <複数>
- ・平和な学校 <複数>
- ・挨拶であふれる学校 <複数>
- ・行事がいっぱいある学校
- ・今の学校が一番良い
- ・いろいろなことができる学校
- ・休み時間が多い学校
- ・一人ひとりがみんなと話し合って学習できる学校

- ・保育園で一緒だったともだちと一緒に勉強したい
- ・計画的に学習ができる学校
- ・みんなが元気にいれる学校
- ・修学旅行に行く場所を自分たちで決めたい
- ・学年が大きくなっていても1,2年生みたいに遠足に行きたい
- ・みんなが自分のペースで勉強に取り組める学校
- ・すべての児童が平等な学校
- 。緑（植物）が多い学校
- ・給食で揚げパンをだしてほしい
- ・給食の牛乳をなくしてほしい（週に1回でも お腹が痛くなるから）
- ・芸能人、ジャニーズが来てくれる学校
- ・掃除がない学校
- ・昼寝の時間がほしい（10分でもいい）
- ・6時間目がもうちょい早く終わってほしい
- ・プールをなくしてほしい
- ・服装やアクセサリー、メイクをオッケーにしてほしい
- ・全校300人ぐらいの学校がいい <複数>
- ・もっと人数が多い学校 <複数>

会染小学校

- ・いっぱい遊ぶ（体育館や校庭） <複数>
- ・仲良しの学校 <複数>
- ・いじめやけんかのない学校 <複数>
- ・学習が楽しい学校（工作、実験、体育） <複数>
- ・元気で明るい学校 <複数>
- ・みんなが楽しくこれる学校 <複数>
- ・休み時間を長くしてほしい <複数>
- ・廊下を走らない学校 <複数>
- ・肥後守
- ・他の学年に友達が沢山いる学校
- ・自由な学校
- ・きれいな学校
- ・優しい学校
- ・平和な学校
- ・遠足
- ・宿題をちょっと多くしてほしい
- ・思いやりがある学校、やさしい学校
- ・誰一人として取り残されない学校

- ・子どもたちが全力で協力できるような学校
 - ・給食のデザートをふやしてほしい
 - ・給食に柑橘をあまり出さないでほしい
 - ・あいさつをする学校
 - ・悪口やいじめなどを見かけたりしたら先生などに相談できるような環境を作してほしい
 - ・夏休みを長くして欲しい
 - ・クラスのパーティーをしたい
 - ・商品かいほつをしてハーブセンターで売りたい
 - ・学校での行事をもっと増やしてほしい
 - ・自分の意見をはっきり言える学校
 - ・今の会染小学校が 좋습니다。
 - ・先生が生徒に態度を変えないで平等に接する学校
 - ・もっと本の冊数を増やしてほしい
 - ・もっと広い学校
 - ・水道を全部自動にしてほしい
 - ・地震が来ても耐えられる学校
 - ・教室のドアを直してほしい
 - ・ろうかを温かくしてほしい
 - ・体育館のスクリーンを直して自動にしてほしい
 - ・体育館の窓のとつてを直してほしい
 - ・ロッカーを新しくしてほしい
 - ・机を軽いのにしてほしい
 - ・ジャンバーかけをできれば作ってほしい
 - ・トイレにウォシュレットをつけてほしい
 - ・体育館のボールを増やしてほしい
 - ・遊具がたくさんある学校
 - ・二階から一階までの階段をもう一個作ってほしい
 - ・サッカーゴールの網を直してほしい
 - ・音楽室と5年生の教室 家庭科室と体育館をつなげてほしい
 - ・人数が多い学校 <複数>
 - ・1学年に2クラスくらいある学校（運動会がより楽しくなる）
- 一人ひとりの仲が良いような学校

高瀬中学校

- ・他学年と触れ合える学校、学年関係なく仲が良い学校 <複数>
- ・みんなが笑顔で明るい学校 楽しい学校 <複数>
- ・いじめがなくみんなが誰とでも楽しい学校
- ・生徒に対して配慮があり、一人ひとりの意見を聞ける学校。
- ・色々な先生と関われる学校

- ・ 自由な学校
- ・ 何事にも、全校のみんなが全力で取り組める学校
- ・ 一人ひとりが過ごしやすいなと思うような学校
- ・ 喧嘩のない学校、一人ひとりの意見が尊重される学校
- ・ クラスマッチ
- ・ 地域の人に信頼されるような学校
- ・ 挨拶のできる学校
- ・ 部活の日を少し減らす
- ・ 色んなところを見学に行く
- ・ ふわふわほわほわしている学校
- ・ もっと体育祭が盛り上がる学校
- ・ 一人ひとりが楽しめる学校
- ・ 校則の緩い学校
- ・ 今のままでいい
- ・ AIとかもっと使いたい
- ・ 活気のある学校
- ・ 気軽に相談ができる学校
- ・ それぞれのクラスが過ごしやすい場所になる
- ・ 高校との合同の行事があったらうれしい
- ・ 常識のあるセンセイがいる
- ・ 一人ひとりの特性をわかってくれる学校
- ・ 居心地の良い学校
- ・ 一人ひとりが活躍する学校
- ・ 陰キャがもっと自由に生活できる学校
- ・ イベントや行事がたくさんある

教職員

設問 7 こんな学校にしたいと願うことがあれば自由にお書きください。

池田小学校

- ・ 校舎の老朽化が目立つため、「学校統合」なんてことがあれば、そちらも力を入れていってほしい。
- ・ どの子にも居場所がありともに学ぶことのできる、インクルーシブ教育の視点を大事にした学校づくりをしていきたい。
- ・ 現時点でも恵まれているとは思いますが、働き方改革をより進めていってほしいです。
- ・ 子ども・教職員の両者にとってWell-Beingな学校であること。
- ・ 子どもはもちろん職員も居心地の良い学校
- ・ それぞれの児童にふさわしい支援や課題に取り組める学校
- ・ 子どもたちが安心して過ごすことができる学校

- ・全児童を全職員が理解して、特に困っている児童についてみんなで共通理解していきたい

会染小学校

- ・子どもがどんどん前に出て、自分たちで創り上げていく学校
- ・しがらみで残っている校務は思い切ってやめて、子どもに関する仕事へかける時間を増やせるようにしたい
- ・現在の会染の特長を失わないこと
- ・今のような子どもたちの生活を大切にしたい学校運営の体制をこれからも続けていきたい

・子どもたちが落ち着いて学習できる環境を。子どもがまんなかで進めていくとどうしても教科学習ではない内容の場合、授業時間を使った活動が増えてくる。その分学校の特色があることは残し、今までの通例で行っている行事や活動を削減する必要がある。学習が子どもたちが一番に取り組むべき内容である。子どもたちの負担削減も含めて考えていってほしい。

高瀬中学校

- ・働き方改革を推進する学校
- ・生徒も職員も楽しい学校
- ・学び方を含めて多様性が認められる学校。地域を大切にできる、地域から大切にされる学校
- ・生徒が主体的に考えて活動できるように、教職員は支える人になる。
- ・こうしなければいけない、こうでなくてはダメという枠を教職員がつくらない。
- ・授業や行事、その他、学校生活について、生徒が考えて決めて行動する学校。
- ・教科横断的な学習を進められる学校。
- ・教員もこどもも明るい学校にしてほしいです。現状、職員数が少なく、一人当たりの業務が増え、定時で帰れない職員が多くいます。次の日の朝に、明るくこ・どもを迎えられるように一人当たりの負担や業務削減をしてほしいです。
- ・園、小、中学校で子どもたちが一緒に楽しめるような活動があってもよいと思う。子どもの成長を支援し見守りたい。
- ・縦割りの活動を増やし、清掃以外でも交流できるとよい。挨拶がもっとできるようになるとよい。生徒会から生活面で気をつけることをもっと呼びかけ会えると良い。
- ・子供達の様子を教員がもっと理解しやすくなるような学校
- ・業務を精選して、教員がもう少しゆとりをもって仕事ができるようにしてほしい。中学校は、教員のやるが多すぎて慌ただしく落ち着いて生徒と向き合うことが難しい状況にあると思います。
- ・生徒と向き合う時間がしっかりと持てた働きやすい環境づくり

・生徒を主体に考えることは大切だが、規律をもっと大切にできるといいと思う。例えば制服の着用にしても、制服を着ることに苦痛を感じる生徒が多いことは、考え直さなくてはいけないのではないと思う。自分のルールで勝手に判断し、きまりを軽視する姿勢は改めなくてはならないと思う。